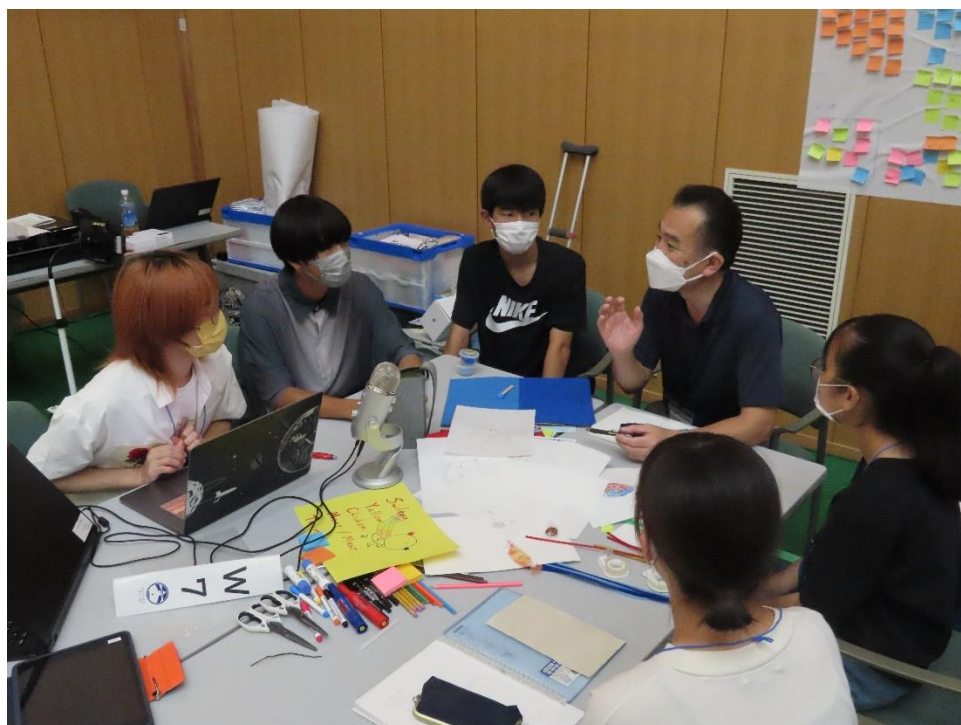


令和4年度 京丹後市の教育



Kyotango Sea Labo 参加生徒と地元企業の方との交流の様子

京丹後市教育委員会

「令和4年度 京丹後市の教育」発刊のことば

令和4年度の教育行政は、平成27年3月に策定、令和元年11月に中間見直しした京丹後市教育振興計画の基本理念に基づき、京丹後市が目指す教育、「心豊かにたくましく 幸福な未来を切り拓く力を育む教育」「ふるさとへの愛着と誇りを持ち 新しい価値を創り出す力を育む教育」の実現に向け、精力的に取り組んでまいりました。

平成28年度より全市展開となりました小中一貫教育は7年目となり、さらに令和2年度から名称を、就学前から中学校卒業までの一貫性を目指す教育「保幼小中一貫教育」とし、保育所・幼保連携型認定こども園・小中学校が特色を活かしながら連携の取組みを実践し、地域とともにある学校を目指し、教育活動の推進に努めました。

子育て支援関係では、放課後児童クラブの利用児童が増加する中、新たに久美浜小学校で開設するなど利便性の向上を図り、また、市内の子育て環境の充実を図るため、子育て支援団体や子育て支援活動、市内の事業所等が行う授乳用設備等の整備に要する経費を助成し、子育て支援環境の充実に努めました。

保育所・こども園関係では、保育業務の負担軽減や、保護者の利便性向上を目的に公設公営保育施設に導入しました保育業務支援システムを、令和4年度から運用開始しました。

学校教育関係では、国のGIGAスクール構想に基づき、児童・生徒1人1台のタブレット端末によるICTを活用した授業の推進や家庭への持ち帰り学習をさらに進めました。その一つとして、英語力向上アプリを中学2年生の全生徒に導入し、個別最適な学びの環境と併せて、言語活動を中心とした授業づくりを進めました。また、国際的な視野を持ったグローバルリーダーを育成することを目的に、市内の中学3年生と高校2年生を対象としたKyotango Sea Laboプログラムの開発・実施を3年間の事業として開始しました。学習環境の整備では、小学校トイレ洋式化事業を計画的に進めるなど、学びの環境整備を進めました。

社会教育及び社会体育関係では、新型コロナウイルス感染症拡大で計画通りの事業実施が困難な状況でしたが、社会教育関係では地域公民館を中心に乳幼児から高齢者まで各世代を対象とした学習機会の確保に努めました。文化芸術分野では、京丹後市文化芸術振興条例に基づき、本市の将来10年間の文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針となる「京丹後市文化芸術振興計画」を初めて策定いたしました。

社会体育関係では、スポーツ環境の整備として4つの社会体育館の照明のLED化を実施するとともに、2027年開催予定のワールドマスターズゲームズに向けたカヌーマラソンとSUPの全国大会や、丹後100kmウルトラマラソンや丹後大学駅伝などの開催により、スポーツを通じた本市の魅力発信やスポーツのまちづくりを進めました。

文化財保護関係では、今後5年間の文化財の保存と活用の方向性を定める法定計画、京丹後市文化財保存活用地域計画を策定したほか、令和6年度完成を目指して、日本海側最大の前方後円墳である網野銚子山古墳の環境整備工事を進めています。

本誌「京丹後市の教育」（教育要覧）の発行は今回で19年目となります。教育委員会活動を紹介する資料として、引き続き内容の一層の充実に努めてまいりたいと思いますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和5年9月

京丹後市教育委員会教育長 松本 明彦

市の花「トウテイラン」

トウテイランは、8月から9月にかけて多数の青紫色の花を開く多年草であり、山陰海岸の砂丘に見られ、箱石砂丘の群落は「京都の自然 200 選」にも選定されています。

盛夏から秋にかけ、中国の洞庭湖（どうていこ）の湖水のように美しく神秘的な色の花を咲かせるトウテイランは、日本固有種で外国には自生しておらず、また、日本国内でも数か所にしか自生していない非常に貴重な花です。



市の木「ブナ」

ブナは、温帯林を代表する落葉広葉樹であり、雪にもめげず、春には他の落葉樹に先がけて芽吹きを始めます。

京丹後市には、山から里、そして海が1つの市の中で連続しているという特徴があり、森で育まれた栄養分が川から水田へ流れておいしいお米を育て、最後には海へ流れて、貝や魚等の生き物を育てています。

温暖化や森林破壊、人口爆発等、地球規模での課題に直面している今、気候を安定させ、多様な生き物を育み、「緑のダム」として水や食料を私達に与えてくれるブナ林は、まさに京丹後市の自然豊かな環境のシンボルと言えます。



市の歌について

未来を担う子どもたちが、ふるさとに対して興味や関心を持ちふるさとを誇りに思うことができる歌をめざし、市民の皆様にも永く歌い継がれる歌、京丹後市に夢を持ち、生き活きと歌い継いでいける歌、そして希望を持ち、将来に向かい明るい展望が持てる歌となるように京丹後市の魅力をもりこんだ歌です。（作詞：梅田俊作 作曲：藤原哲也）



京丹後市歌

詞 梅田 俊作

一、海青く 緑の半島 風そよぐ
めぐりくる 季節のなかに いだかれて
描く夢 色鮮やかに いつまでも
ふるさと色は 君の原色

二、薄曇の 雲間に光る 海原は
はるかなる 絹の道と 波つづき
季節風 (うらに) に むかるむ大地 踏みしめて
歩いていこう 夢が道しるべ

三、さんさんと 天(そら)に子午線 時が往く
世代越え 伝え守る 手から手に
ものづくり ものがたりの 玉手箱
はるか未来へ 君に預け物

四、いにしへの 歴史をたどる 丹後路は
新しき 王国へと つづく道
手をつなごう みんなの思いが 羅針盤
ただひたすらに 京、丹後の 明日へ

目 次

教育行財政

1	教育委員会委員、教育委員会組織体制図	1
2	教育委員会事務局事務分掌表	2
3	教育委員会の開催状況	6
4	教育費予算の概要	13
5	京丹後市教育振興計画進捗管理表	15
6	主要な決算の概要	20

子育て支援

1	保育所・認定こども園 運営内容	31
2	各こども園の教育内容、各保育所の保育の理念・保育の目標	32
3	放課後児童クラブ登録児童数	42
4	子育て支援センター月別登録者・利用者数	43
5	家庭児童相談種別件数	44

学校教育

1	児童生徒数及び学級数の推移	45
2	学校施設一覧	48
3	京丹後市立公立学校施設整備事業、学校施設改修事業	50
4	学校通学区、スクールバス運行	51
5	奨学金	54
6	学校適正配置	57
7	保幼小中一貫教育	58
8	学校保健	60
9	学校給食	66
10	就学援助	69
11	教育指導	70
12	学校安全	75
13	不登校対策	78
14	研究等指定校	79
15	学校情報化推進	80
16	プログラミング教育	82

17	グローバル人材の育成	83
----	------------	----

社会教育

1	社会教育事業の概要	86
2	社会教育施設概要	102
3	公民館	105
4	図書館	131
5	社会体育事業概要	140
6	社会体育施設一覧	149

文化財

1	文化財保護事業	151
2	文化財保護関係施設	160
3	指定文化財	163

各種委員名簿

1	各種委員名簿	164
---	--------	-----

教育行財政

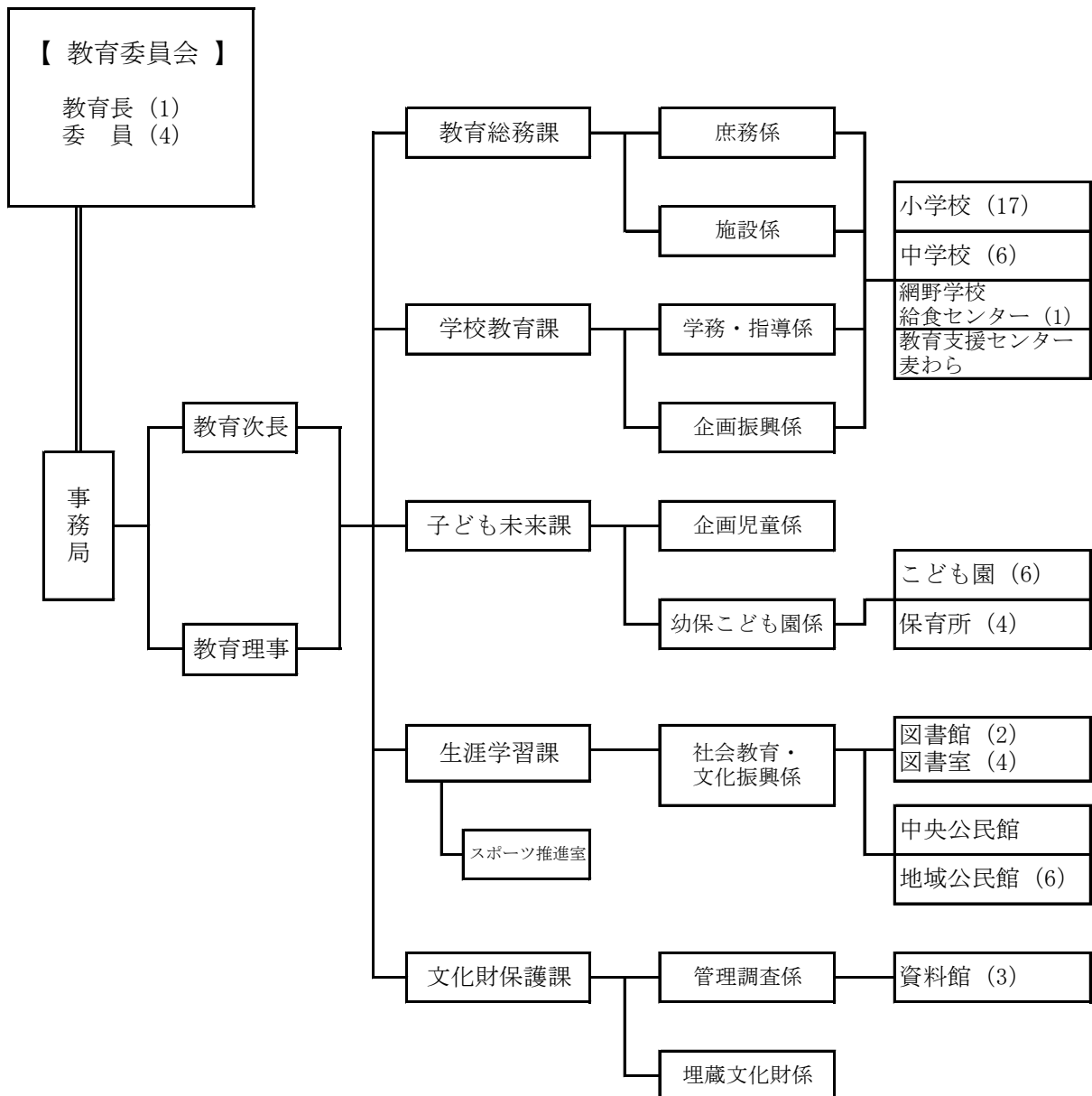
1 教育委員会委員

令和4年4月1日現在

教 育 長	松 本 明 彦	(令和3年4月1日～1期目)
教育長職務代理者	野 木 三 司	(平成24年1月30日～3期目)
委 員	久 下 多 賀 子	(平成28年6月30日～2期目)
委 員	田 村 浩 章	(平成28年7月8日～2期目)
委 員	安 達 京 子	(平成29年7月8日～2期目)

教育委員会組織体制図

令和4年4月1日現在



2 教育委員会事務局事務分掌表

教育総務課

ア 庶務係

- (ア) 教育振興基本計画に関する事。
- (イ) 教育委員会の会議に関する事。
- (ウ) 学校の設置、廃止等に関する事。
- (エ) 教育委員会規則等の制定改廃に関する事。
- (オ) 職員の任免、懲戒、服務その他の身分取扱いに関する事。
- (カ) 職員の公務災害に関する事。
- (キ) 非常勤職員の任用に関する事。
- (ク) 京丹後市立学校勤務府費負担教職員安全衛生委員会に関する事。
- (ケ) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する事。
- (コ) 公印の管理に関する事。
- (サ) 文書の収受及び発送に関する事。
- (シ) 教育費の予算編成及び決算に関する事。
- (ス) 奨学金に関する事。
- (セ) 公用車の運行管理に関する事。
- (ソ) 広報に関する事。
- (タ) 叙勲及び表彰に関する事。
- (チ) 寄附採納に関する事。
- (ツ) 外国語指導助手に関する事。
- (テ) 教育委員会の庶務に関する事。
- (ト) (ア)から(テ)までに掲げるもののほか、他の課に属さない事。

イ 施設係

- (ア) 学校施設の基本計画及び実施計画に関する事。
- (イ) 学校施設の維持管理に関する事。
- (ウ) 学校施設の防災に関する事。
- (エ) 学校施設の国庫負担金(補助金)に関する事。
- (オ) 学校施設の施設台帳及び財産台帳に関する事。
- (カ) 学校跡施設の維持管理、利活用に関する事。
- (キ) (ア)から(カ)までに掲げるもののほか、教育施設に関する事。

学校教育課

ア 企画振興係

- (ア) 学校規模の適正化等の調査及び検討に関すること。
- (イ) 学校再配置に関すること。
- (ウ) 学校教育改革構想に関すること。
- (エ) 学校 I C T 環境整備に関すること。
- (オ) 教科書の採択に関すること。
- (カ) 通学区域に関すること。
- (キ) 学校評議員に関すること。
- (ク) 学級編成に関すること。
- (ケ) 児童生徒数の推計に関すること。
- (コ) 指導主事の服務に関すること。
- (サ) 教育相談の総括に関すること。
- (シ) 教育支援センターに関すること。
- (ス) 学校教育の情報発信に関すること。
- (セ) スクールバスの運行管理に関すること。
- (ソ) グローバル人材育成事業に関すること。
- (タ) (ア)から(ソ)までに掲げるもののほか、企画振興に関すること。

イ 学務・指導係

- (ア) 就学に関すること。
- (イ) 学齢簿に関すること。
- (ウ) 教科書の無償給与に関すること。
- (エ) 学校保健、学校安全に関すること。
- (オ) 保幼小中一貫教育の実践に関すること。
- (カ) 教育のまちづくりの推進に関すること。
- (キ) 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)に関すること。
- (ク) 学校給食、食育に関すること。
- (ケ) 学校経営、教育活動及び教育課程の指導助言に関すること。
- (コ) 研究指定校に関すること。
- (サ) 教職員及び講師の任免並びに内申に関すること。
- (シ) 教職員の免許更新及び研修に関すること。
- (ス) 教職員の服務、公務災害及び給与事務に関すること。
- (セ) 学校の管理運営予算及び教育振興予算の執行に関すること。
- (ソ) スクールサポーターの任用に関すること。
- (タ) (ア)から(ソ)に掲げるもののほか、学務・指導及び学事に関すること。

子ども未来課

ア 企画児童係

- (ア) 子ども・子育て支援事業計画の策定及び進行管理に関する事。
- (イ) 子ども未来まちづくり審議会に関する事。
- (ウ) 少子化対策、子育て支援の企画及び調整に関する事。
- (エ) 要保護児童対策地域協議会に関する事。
- (オ) 家庭子ども相談室に関する事。
- (カ) 放課後児童健全育成事業に関する事。
- (キ) ファミリー・サポート・センターに関する事。
- (ク) 一時預かり事業に関する事。
- (ケ) 子育て短期支援事業に関する事。
- (コ) 子育て支援センターの運営に関する事。
- (サ) 病後児保育事業に関する事。
- (シ) 放課後子ども教室に関する事。

イ 幼保こども園係

- (ア) 幼稚園、保育所及び認定こども園の設置、廃止等に関する事。
- (イ) 特定教育・保育施設等に関する事。
- (ウ) 幼稚園の教育課程、保育所の保育計画及び認定こども園の教育・保育計画に関する事。
- (エ) 保育費用等の徴収に関する事。
- (オ) 入園・入所児童の健康・安全に関する事。
- (カ) 認可外保育施設に関する事。
- (キ) 広域入所に関する事。
- (ク) 通所バスの運行管理に関する事。
- (ケ) 就学前教育・保育の推進に関する事。

生涯学習課

ア スポーツ推進室

- (ア) スポーツ推進審議会に関する事。
- (イ) スポーツ及びレクリエーションの振興に関する事。
- (ウ) 体育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (エ) 社会教育関係団体に関する事。
- (オ) スポーツ観光の推進に関する事。
- (カ) スポーツイベント等に関する事。
- (キ) (ア)から(カ)までに掲げるもののほか、スポーツの推進に関する事。

イ 社会教育・文化振興係

- (ア) 社会教育委員会議に関する事。
- (イ) 社会教育計画の立案に関する事。
- (ウ) 公民館に関する事。
- (エ) 図書館に関する事。
- (オ) 社会教育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (カ) 社会教育事業に関する事。
- (キ) 社会教育関係団体に関する事。
- (ク) 文化芸術振興審議会に関する事。
- (ケ) 文化芸術の振興に関する事。
- (コ) 文化芸術関係団体に関する事。
- (サ) (ア)から(コ)までに掲げるもののほか、社会教育・文化振興に関する事。

文化財保護課

ア 管理調査係

- (ア) 文化財保護審議会に関する事。
- (イ) 文化財保護団体に関する事。
- (ウ) 資料館、文化館等文化財関係施設に関する事。
- (エ) 文化財の普及啓発に関する事。
- (オ) 文化財補助金に関する事。
- (カ) 収蔵資料の管理に関する事。
- (キ) 市史編さんに関する事。
- (ク) 文化財の調査及び研究、収集並びに保存に関する事。
- (ケ) 文化財情報提供及び指導助言に関する事。
- (コ) 文化財の保存及び活用の計画に関する事。
- (サ) (ア)から(コ)までに掲げるもののほか、文化財の管理調査に関する事。

イ 埋蔵文化財係

- (ア) 埋蔵文化財の発掘調査に関する事。
- (イ) 史跡の整備に関する事。
- (ウ) その他埋蔵文化財に関する事。

3 教育委員会の開催状況

(1)教育委員会審議案件等一覧(令和4年4月～令和5年3月)

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和4年4月1日	4月定例会	28	京丹後市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について	大宮庁舎
		29	京丹後市立こども園・保育所内科医、歯科医及び薬剤師の委嘱について	
		30	京丹後市スポーツ推進委員の委嘱について	
		31	京丹後市社会教育委員の委嘱について	
		32	京丹後市文化財保護審議会委員の委嘱について	
		33	京丹後市文化財保存活用地域計画協議会委員の解職及び委嘱について	
		34	京丹後市立網野学校給食センター整備基本計画の策定について	
		35	行政財産の用途廃止について	
		報告11号	京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について	
		報告12号	財産を貸付することについて（旧橋小学校施設）	
		36	京丹後市子育て環境整備応援プロジェクト補助金交付要綱の制定について	
		37	京丹後市教育委員会事務局文書取扱規程の制定について	
		38	京丹後市教育委員会会議規則の一部改正について	
		39	京丹後市就学援助に関する規則の一部改正について	
	報告13号	個人情報部分開示決定等に係る審査請求について		
令和4年5月2日	5月定例会	40	専決処分の承認について（一般社団法人京丹後青年会議所推進計画キャリア教育×丹後学～探求心を養い将来に向けた一歩を踏み出そう～に係る後援承認について）	大宮庁舎
		41	京丹後市図書館協議会委員の任命について	
		報告14号	京丹後市奨学金選考・検討委員会委員の委嘱について	
		報告15号	京丹後市立学校評議員の委嘱について	
		報告16号	京丹後市社会教育委員の委嘱について	
		報告17号	個人情報不訂正決定に係る審査請求について	
令和4年6月1日	6月定例会	42	京丹後市保幼小中一貫教育研究推進協議会委員の委嘱について	大宮庁舎
		43	京丹後市文化財保存活用地域計画策定協議会委員の解嘱及び委嘱について	
		44	京丹後市小町ろまん短歌大会開催事業補助金交付要綱の廃止について	
		45	第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会の開催に係る共催について	
		46	健康文化講演会の開催に係る後援について	
		47	日本舞踊「花柳凜京丹後市公演」の開催に係る後援について	
		報告18号	京丹後市学校運営協議会委員の委嘱について	
		報告19号	京丹後市教育支援委員会委員の委嘱について	
		報告20号	京丹後市学校給食献立作成委員会委員の委嘱について	
		報告21号	京丹後市立湊小学校旧校舎解体撤去等工事請負契約の変更について	
		報告22号	個人情報部分開示決定に係る審査請求について	

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和4年6月1日	6月定例会	報告23号	京丹後市情報公開・個人情報保護審査会による答申及び裁決について	大宮庁舎
		報告24号	個人情報部分訂正決定に係る審査請求の裁決について	
		48	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	
		報告25号	京丹後市奨学金選考・検討委員会委員の委嘱について	
令和4年7月8日	7月定例会		教育長職務代理者の指名について	大宮庁舎
		49	京丹後市指定文化財の指定に係る諮問について	
		50	第40回近畿特別活動研究協議会京都府大会令和4年度京都府小学校教育研究会特別活動教育研究大会の開催に係る後援について	
		51	Music Journey～名古屋から京丹後への開催に係る後援について	
		52	宝くじスポーツフェアドリーム・ベースボールの開催に係る後援について	
		報告26号	京丹後市教育振興計画進捗管理について	
		53	京丹後市立学校ハラスメント防止等要綱の一部改正について	
		報告27号	個人情報部分開示決定等に係る審査請求について	
令和4年8月1日	8月定例会	報告28号	京丹後市子ども未来まちづくり審議会委員の委嘱について	大宮庁舎
		報告29号	公益財団法人京都府丹後文化事業団の経営状況について	
		報告30号	公益財団法人京丹後市公園緑化事業団の経営状況について	
		54	欠番	
		55	能meets京丹後の開催に係る後援について	
		56	欠番	
		57	かたりの世界「野村克也物語」の開催に係る後援について	
		報告31号	グローバル人材育成に係る連携・協力に関する協定の締結について	
		報告32号	個人情報部分開示決定等に係る審査請求の裁決について	
令和4年8月23日	8月臨時会	58	京丹後市文化財保存活用地域計画（案）の提出について	大宮庁舎
		59	京丹後市立学校体育施設等の利用等に関する条例等の一部改正について	
		60	令和5年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について	
		61	令和5年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について	
		62	京丹後市定住促進奨学金返還支援補助金交付要綱の一部改正について	
令和4年9月2日	9月定例会	63	京丹後市いじめ防止対策等専門委員会委員の委嘱について	大宮庁舎
		64	京丹後市学校給食材料費支援補助金交付要綱の制定について	
		65	令和4年度文化芸術を体験する機会の創出事業の開催に係る後援について	
		66	久美浜湾博（わんぱく）2022～歩く・漕ぐ・食べる～の開催に係る後援について	
		67	風景泥棒はどこへ？ 地域×現代アートを語り合うの開催に係る後援について	
		68	次世代育成事業「親子で魚をきれいに食べよう大作戦」の開催に係る後援について	
令和4年10月3日	10月定例会	69	京丹後市放課後児童健全育成事業実施条例施行規則の一部改正について	大宮庁舎
		70	きょうされん40周年記念映画上映の開催に係る後援について	

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和4年10月3日	10月定例会	71	関西マスターズゲームズ2022第45回京都府民総合体育大会種目別交流マスターズ大会カヌーの部の開催に係る後援について	大宮庁舎
		72	令和4年度文化を未来に伝える次世代育み事業「間人の鬼伝説と絵画体験」の開催に係る後援について	
		73	Jazz Live 2Daysの開催に係る後援について	
		報告33号	個人情報部分開示決定に係る審査請求の裁決について	
		74	専決処分の承認について（丹後から能楽師プロジェクトの後援承認の取消しについて）	
		75	京丹後「食とスポーツ・健康の祭典」の開催に係る後援について	
令和4年11月1日	11月定例会	報告34号	京丹後市文化芸術振興計画（案）の策定に係る答申について	大宮庁舎
		76	京丹後市史跡整備検討委員会委員の委嘱について	
		77	令和3年度教育委員会活動の点検及び評価報告書について	
		78	欠番	
		79	第19回京都府北部タグラグビー交流会の開催に係る後援について	
		80	京丹後市就学援助に関する規則の一部改正について	
		81	八丁浜ランニングDayの開催に係る後援について	
		報告35号	京丹後「食とスポーツ・健康の祭典」の開催に係る後援について（変更）	
令和4年12月1日	12月定例会	報告36号	京丹後市学校給食献立作成委員会委員の解嘱及び委嘱について	大宮庁舎
		報告37号	京丹後市公平委員会からの助言について	
		82	京丹後市子育て環境整備応援プロジェクト補助金交付要綱の一部改正について	
令和4年12月1日	12月定例会	83	京丹後市文化芸術振興計画の策定について	大宮庁舎
		84	行政財産の取得（所管換え）について	
		1	令和5年度全国学力・学習状況調査の実施について	
報告1号	京丹後市学校運営協議会委員の委嘱について			
令和5年1月4日	1月定例会	2	令和4年度海の京都の文化観光連携シンポジウムの開催に係る共催について	大宮庁舎
		3	京丹後市指定文化財の指定について	
		報告2号	個人情報の存否を明らかにしない決定等に係る審査請求について	
令和5年2月1日	2月定例会	報告3号	損害賠償請求訴訟に係る判決の確定について	大宮庁舎
		4	令和5年度教育委員会関係予算について	
令和5年2月14日	2月臨時会	5	令和5年度「学校教育指導の重点」について	
		6	令和5年度「社会教育推進の重点」について	
		7	京丹後市子ども未来まちづくり審議会条例等の一部改正について	
		8	京丹後市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
		9	京丹後市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び京丹後市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
		10	第2次京丹後市スポーツ推進計画の中間見直しに係る諮問について	
報告4号	京丹後市とKYOTO TANGO QUEENSとのスポーツを通じたまちづくりに関する連携協定締結について			

開催日	会議名	議案番号	議案件名	会場
令和5年2月14日	2月臨時会	11	京丹後市教育委員会事務局職員の人事異動について	大宮保健センター
		報告5号	個人情報の存否を明らかにしない決定に係る審査請求について	
令和5年3月1日	3月定例会	12	令和5年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について	大宮庁舎
		13	専決処分承認について（京丹後市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業保育料徴収条例の一部改正について）	
		14	京丹後市史跡整備検討委員会条例の一部改正について	
		15	京丹後市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	
令和5年3月14日	3月臨時会	16	令和5年度京丹後市立学校教職員の一般職人事異動内申について	大宮庁舎
		17	京丹後市教育支援センター設置規則の一部改正について	
		18	京丹後市体育協会運営補助金交付要綱の一部改正について	
		19	京丹後市教育委員会事務局文書取扱規程の一部改正について	
令和5年3月22日	3月臨時会	20	令和5年度京丹後市教育委員会事務局職員の人事異動について	大宮庁舎
		21	京丹後市史編さん委員会及び編さん専門部会設置規則の一部改正について	
		22	京丹後市子どものための保育給付を受ける資格等の基準を定める条例施行規則等の一部改正について	
		23	京丹後市保育所保育事業補助金交付要綱の一部改正について	
		24	丹後展企画委員会設置要綱の廃止について	
		25	京丹後市立旧郷小学校跡施設活用検討委員会設置要綱の廃止について	
		26	京丹後市教育委員会職員服務規程の一部改正について	
		27	京丹後市教育委員会が保有する個人情報の保護に関する規則の制定について	
28	京丹後市立学校インターネット活用に係る個人情報取扱規程の廃止について			

教育委員会制度について

教育委員会は、都道府県及び市町村等におかれる合議制の執行機関です。創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習の推進をはじめ、教育、文化、スポーツ振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進していく上で、教育委員会制度は重要な役割を担っています。

（教育委員会制度の根拠法律：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」）

教育委員会制度の意義としては、①地方自治の尊重、②教育行政の中立性と安定性の確保、③指導行政の重視、④教育行政と一般行政の調和、⑤国・都道府県・市町村の連携、⑥生涯学習など教育行政の一体的な推進、の6つがあります。

(2)教育委員会委員の主な活動

ア 総合教育会議

開催日	会議名	会議内容等	会場
令和4年5月16日	第1回総合教育会議	(1) 京丹後市教育大綱について (2) その他	峰山庁舎

開催日	会議名	会議内容等	会場
令和4年6月20日	第2回総合教育会議	(1) 京丹後市教育大綱について (2) 令和3年度「いじめ・不登校の状況」について (3) その他	峰山庁舎
令和5年2月7日	第3回総合教育会議	(1) 令和5年度予算案の検討状況について (2) 京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討について (3) その他	峰山庁舎

イ 管内視察研修

開催日	視察名	視察内容等	場所
令和4年6月1日	第1回管内視察研修	(1) 視察先：史跡網野銚子山古墳 (2) 内 容：平成30年度から継続して実施している史跡整備工事に係る現地説明と施設見学を実施	網野町
令和4年6月28日	第2回管内視察研修	(1) 視察先：京丹後市立大宮こども園 京丹後市立網野中学校 (2) 内 容：こども園の運営状況及び保育業務支援システム活用状況について、園長懇談を実施 また、中学校において英語力向上アプリを活用した授業参観と視察見学を実施	大宮町 網野町
令和4年8月23日	第3回管内視察研修	(1) 視察先：京丹後市立丹後古代の里資料館 (2) 内 容：資料館において企画展示の概要説明と施設見学を実施	丹後町
令和4年10月3日	第4回管内視察研修	(1) 視察先：京丹後市立大宮中学校 (2) 内 容：中学校においてプログラミング教材を活用した授業参観と視察見学を実施	大宮町



(第1回) 史跡網野銚子山古墳



(第2回) 大宮こども園



(第2回) 網野中学校



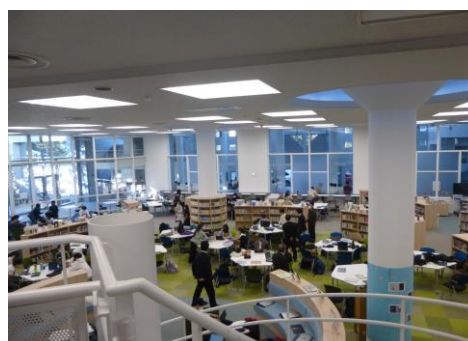
(第3回) 丹後古代の里資料館



(第4回) 大宮中学校

ウ 管外視察研修

開催日	視察名	視察内容等	場 所
令和4年10月26日	第1回管外視察研修	(1) 関西学院千里国際中等部・高等部 <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル教育の実践について（外国語教育の推進など） ・課題解決に向けた教育実践について（STEAM教育など） ・教育活動の概要及び見学について 	大阪府 箕面市



関西学院千里国際中等部・高等部

エ 教育委員協議会

開催日	会議名	協議内容等	会 場
令和4年6月1日	第1回教育委員協議会	京丹後市文化財保存活用地域計画（素案）について <ul style="list-style-type: none"> ・計画（素案）について説明後、質疑・意見交換 	大宮庁舎
令和4年10月3日	第2回教育委員協議会	京丹後市文化芸術振興計画（案）について <ul style="list-style-type: none"> ・計画（案）について説明後、質疑・意見交換 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について <ul style="list-style-type: none"> ・結果報告後、質疑・意見交換 	大宮庁舎

オ その他の活動

月 日	件 名	場 所	
4月	4. 4. 5	市内保育所入所・進級式	市内各保育所
	4. 4. 6	市内認定こども園入園・進級式	市内各認定こども園
	4. 4. 7	市内小学校入学式	市内各小学校
	4. 4. 8	市内中学校入学式	市内各中学校
	4. 4. 13	第1回校（園）長、保育所長会議	アグリセンター大宮
5月	4. 5. 24	令和4年度丹後地方教育委員会連合会定期総会	生涯学習センター知遊館
	4. 5. 25	京丹後チャレンジデー2022	京丹後市内
	4. 5. 30	令和4年度京都府市町村教育委員会連合会定期総会・研修会 講演 『当面の教育課題について』 講師 指導部長 吉村要氏	京都府総合教育センター
7月	4. 7. 8	教育委員任命通知書交付式（関美幸委員）	京丹後市役所

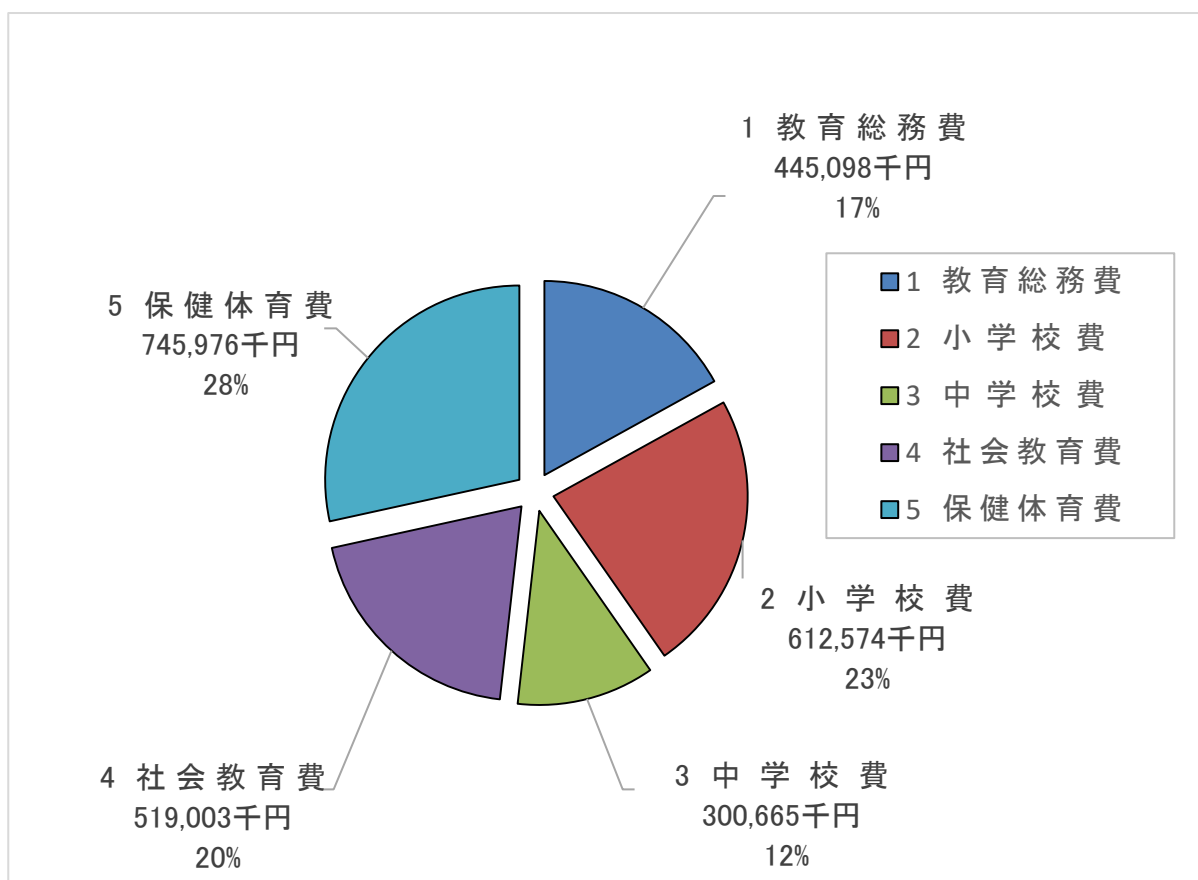
月 日		件 名	場 所
10月	4. 10. 19	丹後地方教育委員会連合会教育委員等研修会 演題『子どもに求められている能力の育成について』 講師 芸術文化観光専門職大学 学長 平田オリザ氏	兵庫県豊岡市 芸術文化観光専門職大学
11月	4. 11. 1	令和4年度近畿市町村教育委員会研修大会 (1) 基調講演 演題『教育に科学的根拠を』 講師 慶応義塾大学 教授 中室牧子氏 (2) 実践発表 演題『プロジェクト型保育の実践報告』 講師 四条畷学園短期大学 教授 山田秀江氏	大宮庁舎 (オンライン開催)
	4. 11. 11	京都府内市町(組合)教育委員会研修会 (1) 講演『令和の新しい学びと学力向上へのアプローチ』 講師 京都府教育庁 指導部長 吉村 要氏	ルビノ京都堀川
	4. 11. 25	令和4年度いじめ防止講演会 テーマ『京丹後市で、ともに子どもを育てるためにできることとは?』 講師 龍谷大学文学部臨床心理学科 小正浩徳先生	アグリセンター大宮
1月	5. 1. 22	令和4年度京丹後市教育フォーラム 行政説明『これからの時代を生きる子どもたちに育みたい資質・能力と本市の取組みの概要』 後援 『これからの時代を生きる子どもたちに育みたいもの』 ～子どもたちのために、私たち大人ができること～ 講師 芸術文化観光専門職大学 学長 平田オリザ氏	アグリセンター大宮
3月	5. 3. 14	京丹後市立中学校卒業式	市内各中学校
	5. 3. 19	令和5年京丹後市はたちを祝う式典	京都府丹後文化会館
	5. 3. 23	京丹後市立小学校卒業式	市内各小学校
	5. 3. 24	京丹後市立認定こども園卒園式	市立各認定こども園
	5. 3. 24	京丹後市立保育所修了式	市立各保育所

4 教育費予算の概要

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
一般会計総額	35,630,000	35,320,000	310,000
教育費	2,623,316	2,992,493	△ 369,177
(教育費の占める割合)	7.4%	8.5%	—
1 教育総務費	445,098	823,986	△ 378,888
2 小学校費	612,574	542,921	69,653
3 中学校費	300,665	542,875	△ 242,210
4 社会教育費	519,003	543,091	△ 24,088
5 保健体育費	745,976	539,620	206,356

民生費			
2 児童福祉費	3,669,967	3,636,273	33,694
(1) 児童福祉総務費	113,055	120,609	△ 7,554
(4) 保育事業費	2,431,471	2,392,000	39,471

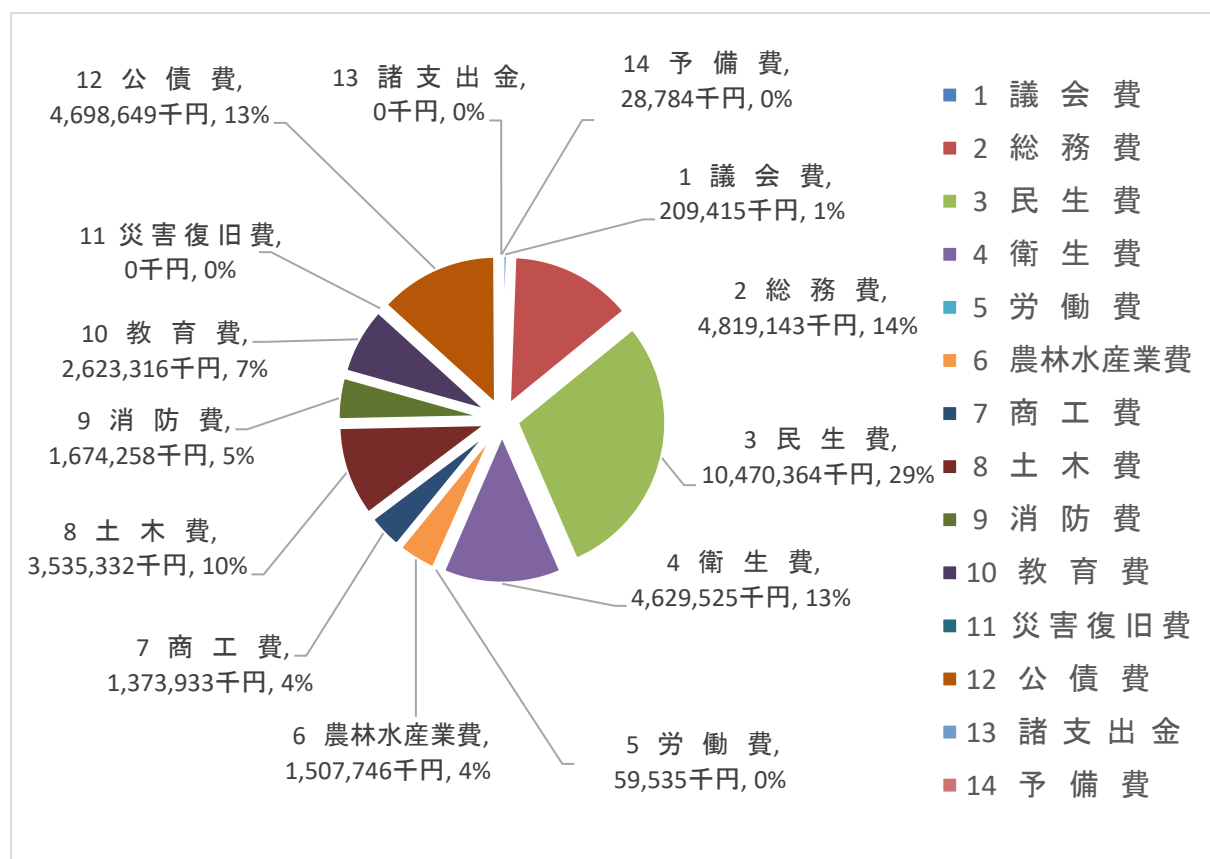


※教育費のみをグラフにしています。

一般会計歳出予算の目的別内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
1 議 会 費	209,415	211,228	△ 1,813
2 総 務 費	4,819,143	4,292,008	527,135
3 民 生 費	10,470,364	10,548,760	△ 78,396
4 衛 生 費	4,629,525	4,797,153	△ 167,628
5 労 働 費	59,535	56,451	3,084
6 農林水産業費	1,507,746	1,518,373	△ 10,627
7 商 工 費	1,373,933	1,536,329	△ 162,396
8 土 木 費	3,535,332	3,198,312	337,020
9 消 防 費	1,674,258	1,460,124	214,134
10 教 育 費	2,623,316	2,992,493	△ 369,177
11 災害復旧費	0	0	0
12 公 債 費	4,698,649	4,667,148	31,501
13 諸 支 出 金	0	0	0
14 予 備 費	28,784	41,621	△ 12,837
合 計	35,630,000	35,320,000	310,000



5 京丹後市教育振興計画(平成27年度～令和6年度) 進捗管理表

【重点目標1】 就学前の子どもの教育・保育環境を充実します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 就学前教育の環境整備 2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化	病後児保育の実施事業所数	0 (平成25年度)	1	1	平成27年度の開設から7年目を迎え、徐々に利用が増加したが、新型コロナウイルスの影響で近年は減少傾向にある。ウイズコロナ・アフターコロナへの対応として、制度の周知を工夫する必要がある。
	子育て支援センター数	7 (平成25年度)	8	8	市内8カ所で開設しており、子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有などコロナ対策を実施しながら居場所を提供することができた。地域支援センターの需要は高まっていることから、より利用しやすい在り方も検討していく必要がある。
	一時預かり実施事業所数	6 (平成25年度)	9	10	公営の6こども園と民営施設(ゆうかりこども園、あみの夢保育園、こうりゅう虹こども園及び大宮北保育所)で事業を実施し、サービスを提供することができた。
	保育所・こども園職員の全体研修数	3 (平成25年度)	5	3	計画どおり全体研修を実施することができた。今後も、更なる職員の資質向上を図っていくため、これ以外にも機会を捉えて研修を実施していく必要がある。
	保育所・こども園待機児童数ゼロの継続	-	0	0	乳児保育の需要が高まる中、教育・保育従事者の確保が課題となっているが、待機児童ゼロを継続することができた。市内の人口構造の変化に伴い、地域によって利用希望が集中するため、職員の確保と合わせ適切に利用調整等を行う必要がある。
	民営化保育所設置数	-	6	4	多様な保育の提供を行うことができることから、民営化の推進を行っているが、民間事業者についても職員確保が課題となっており、計画的に移行できていない。今後も情勢等を見極めながら民営化の推進を行いたい。

【重点目標2】 確かな学力・生き抜く力を育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 小中一貫教育の推進 2. 学校園、家庭、地域の協働による教育力の向上 3. 確かな学力の育成 4. 社会を生き抜く力の育成	学校園関係者による中学校区(学園)ごとの検証・評価・取組みの改善のサイクルの確立	実施中学校区 0 (平成25年度)		6学園	各学園ごとに立ち上がった学校運営協議会の中で、各学園の評価アンケートを示し、学園の取組み等に対する評価・検証の場が位置付いている。また、そうしたことをうけ、学校運営協議会の活動報告書を作成することで、成果・次年度に向けた課題・次年度の目標を整理することができて、改善サイクルが確立できている。
	学校の授業時間以外の勉強時間が1時間以上の児童生徒の割合	小学生73.2% 中学生50.6% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問紙(平成25年度)小6・中3	小学生80%以上 中学生70%以上	小学生67.6% 中学生53.5%	昨年度の評価で「学校の家庭学習時間は年々減少傾向にあり、授業と家庭学習を連動させた指導の改善が求められる。」としたが、さらに減少している。家庭学習の在り方について、市学力向上対策会議の重点課題として取り組み、各校・各学園での取組みを一層充実させ、自主的・自発的な家庭学習の習慣化を目指し、適時性を意識した系統的な指導を充実させる。その際、オンラインによるタブレットの持ち帰り学習も効果的に進める。
	一貫性・系統性のある指導による確かな学力の定着	小中学校各教科の全国平均正答率 ※毎年文部科学省「全国学力・学習状況調査」	市平均の全教科 全国平均以上	小学校は全教科 全国平均を下回った。(R4は、理科も実施) 中学校は、国語のみ 全国平均を上回っているが、数学・理科については、下回っている。	求められる資質・能力が向上される授業とは、どのような姿なのか、今一度振り返る必要がある。その上で、各校・各学園で一層推進していく必要がある。そのために市学力向上対策会議等で各学園の実践から学び合う機会を設定することに加え、10月6日(金)には香里ヌヴェール学院小学校の樋口万太郎教諭兼研究員に授業及び講義を聞くことで、小中学校の教諭が学び、自分の実践に生かすことで指導力の向上を図る。
	将来の夢や目標を持っている生徒の割合	中学生70.0% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙(平成25年度)中3	中学生90%以上	中学生67.8%	年々の減少は下げ止まったが依然として目標値には達していない。夢や目標を「職業」のみに焦点を当てるのではなく、自分の生き方を考える活動を学校教育の中で推進していく必要がある。その際、「丹後学」や児童生徒が学びを記録し蓄積する教材として「キャリアパスポート」等を活用し、児童生徒が自分の成長を振り返りながら、夢や希望、将来への展望を育む活動を推進・充実を図る必要がある。

【重点目標3】 子どもを健やかに育む教育環境を充実します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 子どもの安全・安心の確保 2. 学校施設環境等の整備充実	市立小学校の耐震化	88.5 (平成25年度)		100	学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
3. 個に応じた支援体制の充実 4. ボランティアによる学習支援の推進 5. 教職員が子どもと向き合える環境づくりの推進	市立中学校の耐震化	93.5 (平成25年度)	/	100	学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。
	非構造部材の耐震対策	0 (平成26年度)		100	国が指導する大規模空間 (体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等) の非構造部材耐震対策は、平成28年度をもって完了した。
	児童生徒用トイレの洋式化整備校数	-	小学校 17 中学校 6	小学校 16 中学校 1	小学校を優先して学校施設の児童生徒用、身障者用、体育館等のトイレ洋式化整備を計画的に実施するため、設計業務は前年度に行い、翌年度に整備工事を実施することとし、令和4年度は、峰山小・長岡小の2校を整備した。令和6年度末を目標に今後も洋式化が遅れているトイレ整備を進める必要がある。
	学校支援ボランティア登録者数	427 (平成25年度)	600.0	598	ボランティア人数は目標に近づいているが、高齢化が進んでいるため、学校のニーズに応じた新たなボランティアの確保が課題である。 また、学校での探究学習を一層推進するための支援が求められる。
	時間外勤務月45時間超 (年平均) の教職員数	-	0	小学校 112人 (45.9%) 中学校 106人 (75.7%) 合計 218人 (56.8%)	令和2年度までは目標数値に近づいていたものの、令和3年度はコロナ感染拡大防止の取組を実施しつつ学校教育活動を行ったことにより数値が下がった。しかし、令和4年度はコロナ禍の中で各校学校行事等の見直しや縮小を積極的に進め、一昨年度比で小学校7.4%の増加、小中学校合計でも4.7%の増加となり目標数値に近づいていた令和2年度比でも増加している。今後も京丹後市教職員の働き方改革実行計画の目標達成を目指し、教育委員会事務局と学校、更には外部との連携強化を行う中で更に取組を推進していく。

【重点目標4】 豊かな人間性・社会性を育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 人を思いやり、尊重する社会性の育成 2. 生徒指導体制、教育相談体制の充実 3. 家庭・地域の教育力の向上 4. 文化芸術を通じた豊かな感性、情緒の育成	不登校児童生徒の発生率	小学校 5人/0.16% 中学校 47人/2.49% (平成25年度)	減少させる	小学校 0.68% 中学校 4.90%	不登校児童生徒の発生率は、小学校で、前年度比0.3%減少したが、中学校では、1.43%増加した。保幼小中一貫教育の推進による各校園での未然防止を重点とした取組みや確実な情報の共有等によって、不登校解消に一定の成果は上がっているものの、不登校の未然防止を重点課題として取り組む必要がある。
	いじめの認知件数/認知率	小学校386件/12.7% 中学校189件/10.2% (平成25年度)	減少させる	小学校 315件 13.5% 中学校 20件 1.6%	いじめの認知率は、小学生で3.1%、中学校で0.2%増加している。引き続きいじめを積極的に認知し、各校で設置しているいじめ防止等組織において些細な兆候も見逃さない組織的な対応を行うとともに、認知件数・認知率のみにとらわれず、丁寧な指導を継続していく等いじめ防止対策の一層の充実のための取組みを推進する。
	認知されたいじめの年度内解消率	小学校357件/92.5% 中学校181件/95.8% (平成25年度)	100	小学校88.9% 中学校80.0% <small>(いじめの解消要件が定義されたため、令和4年度第2回調査の追跡調査結果を記載)</small>	令和4年度第2回いじめ調査の認知事象に基づく追跡調査結果の未解消事象については、調査後解消するまで丁寧な見守りと指導を継続している。今後も各校のいじめ防止基本方針に基づいた実態把握や情報共有、組織的な対応を徹底し、早期解消のための取組みに努める。
	いじめはいけないことだという意識がある児童生徒の割合	小学生97.0% 中学生90.9% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度) 小6・中3	増加させる	小学校97.2% 中学校96.6%	「いじめはいけないことだ」という意識がある児童生徒の割合は、年間3回のいじめ調査や追跡調査、児童生徒への丁寧な指導により、令和4年度を含む過去5年間で小中学校ともに95%以上を占めている。令和4年度は、中学校では増加しているが、小学校では減少した。今後も児童生徒の豊かな心を育成するため、道徳科をはじめ、学校の教育活動全体を通じた取組みの充実を図る必要がある。
	学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合	小学生93.8% 中学生90.8% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度) 小6・中3	増加させる	小学校90.0% 中学校95.0% <small>(全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)</small>	学校のきまりや規則を守る意識がある児童生徒の割合は、高い水準で推移している。引き続き各校園の丁寧な指導及び保幼小中一貫教育による一貫性のある指導等を進める中で、言われたことを守るだけでなく、自ら考え、理解し、行動に移す能力を育成していく必要がある。
	人の気持ちが分かる人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学生94.4% 中学生95.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度) 小6・中3	増加させる	小学生94.0% 中学生98.0% <small>(全国学力・学習状況調査の児童生徒質問項目から外れたため京都府学力テスト質問項目による)</small>	小中学生ともに高い水準で推移しており、中学校については増加している。教育活動全体を通じた丁寧な指導により、人の気持ちを理解して行動したり、発言したりすることの重要性が確実に身に付いてきている。今後も個別の配慮児童生徒等への丁寧な指導が必要である。
	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合	小学生94.0% 中学生93.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度) 小6・中3	増加させる	小学校96.0% 中学校95.1%	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合は、小中学生ともに高い水準で推移しているが、令和4年度は中学校で2%減少している。教育活動全体を通じた丁寧な指導により、社会貢献等への意識が確実に身に付いてきている。今後更に高めていくため、ボランティア活動など体験学習等の充実を図る必要がある。
	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	-	増加させる	小学生79.1% 中学生76.0%	令和3年度の結果と比較すると、大きく増加している。特に、小学校での結果が高い。日々の関わりの中で、児童生徒のよさを見つけ、ほめていることが児童生徒に伝わるようにほめるなど、意図的な働きかけにより、包み込まれているという感覚とともに自尊感情や自己肯定感の基盤を育みたい。そのために、授業づくりと学級経営、その他全ての教育活動の場で、一人ひとりに目を向けた教育活動を推進していく必要がある。

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
	住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	-	維持する	小学校76.0% 中学校75.8%	令和2年度以降、結果が年々減少傾向にある。新型コロナウイルスの影響により、地域における行事が中止となっていることが要因だと考えられる。しかし、京都府や全国の平均と比べると、京丹後市の結果が大きく上回っている。 令和5年度は、改定された「丹後学」などを通して、地域への理解と愛着を深めていく必要がある。
	放課後児童クラブ待機児童数ゼロの継続	-	0	0	利用希望者の多いクラブでは、空き教室等を活用することで受入体制を確保するなどしながら、待機児童ゼロを継続することができた。また、保護者の就労支援の観点から、市内1か所で、日曜・祝日の受入を実施した。 利用者が増加している中、施設・保育室及び指導員の確保が課題である。

【重点目標5】 生涯にわたる豊かな学びを支援します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 生涯学習の体制づくり	青少年の体験活動事業数	42	60	31	地域公民館等の事業のほか、京都府や府内大学などの関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら事業実施することができた。今後も社会教育団体や学校、地域と連携・協力をしながら学習機会を提供する。
2. 人権教育の推進					
3. 社会教育施設等の整備充実	趣味・教養講座数	29	35	53	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら市民の自発的な学習を支援し継続的な学習の機会を提供することができた。今後は地域や民間団体などによる自主的な活動を促進させ、地域公民館による取組みは減少させていく。
	地域課題学習講座数	2	10	10	各町公民館連絡協議会や地域公民館を中心に地域の現状把握や課題共有に努め講座を実施している。京丹後市の歴史や自然について学ぶ講座が好評であり成果をあげている。 地域コミュニティへ移行する地域でも公民館活動を継続する中で、地域課題学習に取り組んでもらえるよう、地域公民館が積極的に支援・助言する必要がある。
	高齢者大学の参加者数	789	1,000	691	高齢者を対象とした講座であることから、コロナ禍の中、参加をためらう方もおられたが、感染症対策を講じながら講座を実施した。高齢者の生きがいづくりのため、どのような講座を提供していくべきかなど、改めて検討していく必要がある。
	人権学習会の参加者数	820 (平成25年度)	1,200	514	参加型の講演等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業実施を控える傾向が続く、対策を講じて実施しても参加者が自粛する傾向が続いている。そのため、今後は、啓発資料の配布やオンラインでの開催など参加型でない方法の工夫が必要である。 また、インターネットにおける誹謗中傷やワークライフバランスなど社会情勢の変化により顕在化している課題も多いため、学習者のニーズを適切に把握し実施していく必要がある。
	図書の年間貸出冊数（市民1人当たり）	5.2 (平成25年度)	7.0	5.48	利用者数では、令和3年度でコロナ禍前まで戻っていたが、令和4年度はその実績を少し下回る結果となった。各種行事等については、新型コロナウイルス感染症対策の影響で予定通り行うことができないこともあったが、昨年度より実施回数が増やすなど、できる範囲での取組みを執行し、市民に対する読書推進を図ることができた。また、市民対象にアンケートを実施し、図書館運営のためのニーズの把握に努めた。 今後は、図書館サービス等の周知に努め、時代のニーズに応えていくため、電子図書館など新たなサービスを検討し実施していく必要がある。
	地域公民館施設の利用回数	4,308 (令和元年度) ※改定時追加指標	7,000	3,793	市民に学習や交流の場所を提供するため、令和2年8月1日からの「公共施設の市民等無料開放」を令和4年度も延長して実施。利用回数はコロナ前の状況までは戻っていないが、コロナの状況が一定落ち着いたことから、3,793回と前年度に比べて増加となった。 令和5年度は、無料開放が終了し、新たな料金体系での貸し出しが始まる。また、コロナによる影響は少なくなると思われることから、利用者の増を見込み、社会教育活動や生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として、適切な管理運営を行い、地域の身近な課題、生活課題等に即した学習機会の提供に努める。 ※平成30年12月丹後地域公民館耐震強度不足のため貸館休止、平成30年12月から令和元年10月までは丹後庁舎を、令和元年10月から令和3年3月までは丹後庁舎と旧豊栄小学校を代替施設として使用した。平成30年度から令和2年度までの数値は、代替施設の数値を含めた数値である。

【重点目標6】 歴史・文化芸術を活かし、豊かな感性と郷土への愛着と誇りを育みます

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 豊かな歴史文化等を学習する機会の充実	文化財セミナー、京丹後史博士講座等の文化財事業参加者数	1,468人 (5事業 17講座) (平成25年度)	1,700	560	新型コロナウイルス感染症の関係で、京丹後史博士育成講座は休止し、京丹後市文化財セミナーは2回開催した(65名)。このほか、外部からの出前講座等の対応を行った(18回、495名)。 今後は、対策を講じながら、昨年度策定した「京丹後市文化財保存活用地域計画」により、歴史文化の魅力や普及・発信する人材を育成する「文化財活用実践セミナー」、「(仮称)ガイド養成講座」など、本市住民が文化歴史を活かした地域づくりに参加できる事業を開催し、目標値に近づけるようにしたい。
2. 地域の文化財の総合的な保存と活用					

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
3. 資料館施設等の整備充実 4. 文化芸術活動の推進	資料館、文化館入館者数	13,808人(3施設) (平成25年度)	15,000	10,465	新型コロナウイルス感染症の影響により、丹後古代の里資料館・郷土資料館・鳴き砂文化館は、学校関係の利用が減少したが、前年度実績と比べ入館者は増加となった。 今後は、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら事業実施を行うなど、集客増につなげていきたい。
	史跡整備	史跡整備6遺跡 (平成25年度) ※京丹後市文化財マスタープラン	8	7	網野銚子山古墳整備事業は、京丹後市史跡整備検討委員会の指導を得ながら平成29年度には環境整備基本設計を実施し、平成30年度より整備工事を進めている。 令和4年度は、墳丘樹木の整理伐採、前方部の墳丘復元、周濠整備を行った。令和5年度も引き続き環境整備事業を進め、令和6年度には完成予定である。
	京丹後史博士の認定者数	—	120	66	令和4年度は講座の開催を見合わせたため、認定者数に変化がなかった。令和5年度は開催を予定しており、目標に近づこう進めていく。
	文化協会加盟サークル数	170	200	111	新型コロナウイルス感染拡大及び高齢化のため多くの団体が脱退した。各加盟団体が実施する教室や大会、市協会が実施する総合文化祭、サークル体験会を通じて、市民へ芸術鑑賞機会を提供することができた。今後も、市民が文化力を高め、加盟サークル数増加にもつながるよう協力を支援していく。
	文化芸術事業の開催回数	—	100	49	本物の舞台芸術体験事業を小中学校で行い、団体支援として文化協会が行う各町域での文化祭や総合作品展、サークル体験会、ケーブルテレビ等を活用した団体PRのほか、丹後文化事業団が行う事業支援等を実施し、市民が文化芸術に触れる機械や場所の提供ができた。 今後は、令和4年度に策定した「京丹後市文化芸術振興計画」に基づき計画的に具体的な事業を実施していく。
	京都府丹後文化会館利用者数	—	42,000	21,774	新型コロナウイルス感染症による事業自粛緩和の動きにより、概ね事業が予定通り実施できるようになったが、利用者数はコロナ前に戻っておらず、目標値を大きく下回っている。近隣市町とも連携し丹後地域全体での利用拡大を図る必要がある。

【重点目標7】 たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
1. 健康な体づくり 2. 食育の推進	朝食を毎日食べる児童生徒の割合	小学生97.8% 中学生91.1% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度)	小学生100% 中学生95%以上	小学生96.6% 中学生95.4%	朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学生、中学生ともに増加した。各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきているが、朝食を食べていない児童生徒がいることにも注視し、今後も保護者との連携を更に密にすることで、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組みを進めていく必要がある。
3. 地域スポーツ活動の推進 4. 競技力の向上	平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合	小学生88.4% 中学生77.2% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度)	小学生100% 中学生85%以上	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし
5. 社会体育施設等の整備充実 6. スポーツ観光のまちづくり	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合	小学生91.6% 中学生45.0% ※文部科学省「全国学力・学習状況調査」児童生徒質問用紙 (平成25年度)	小学生100% 中学生50%以上	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし
	小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	8種目中7種目	全種目	8種目中5種目	令和4年度については、握力、上体起こし、長座体前屈などの筋力、筋持久力、柔軟性を図る項目が全国平均を下回った。その他の項目に関しては全国平均を上回っている。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組み等により、意識的に課題のある筋力・柔軟性などの運動能力について克服していく必要がある。
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	8種目中4種目	全種目	8種目中5種目	令和4年度については、握力、長座体前屈、ハンドボール投げなどの筋力、柔軟性、投力を図る項目が全国平均を下回った。その他の項目に関しては全国平均を上回っている。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組み等により、意識的に課題のある筋力・柔軟性などの運動能力について克服していく必要がある。
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	21.6% 市民アンケート調査結果 (平成24年度)	65.0% 国の目標	49.7% (R4年度市民アンケート調査より)	感染対策を講じながら徐々に地域での社会体育の取組みを進めており、実施率は増加しているが、目標値には達成できていない状況である。ニュースポーツ教室やノルディックウォーキング教室等は、一定の参加はあるものの、参加者が固定化の傾向にあり、参加者を増やす工夫が必要である。
	京都府民総合体育大会入賞競技数	6競技 京都府民総合体育大会結果 (平成25年度)	10	6	コロナ禍による練習不足などから出場を見送った競技が複数あったが、そのような中でも6競技が入賞を果たした。今後は、スポーツ協会が中心となって、競技力の向上に取り組み、入賞競技数の増を目指す。また、将来性を有するジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。

施策の方向性	主な目標指標	計画作成時	目標値 (R6)	実績値 (R4年度末)	令和4年度成果と今後の課題
	公共スポーツ施設の利用回数	11,253回 公共施設利用状況調査結果 (平成24年度)	14,000	15,045	新型コロナウイルス感染症が市民生活・地域経済に大きく影響を及ぼしたが、市民が負担なくスポーツ活動に勤しみ、市民の元気・活力・健康増進を図ることを目的として、年間を通して市民を対象に施設の無料開放を行った結果、年間の利用回数はコロナ前の水準に比べて増加した。 今後は、公共施設の見直し計画による施設の集約化や指定管理者制度の導入等、より市民のニーズに則した施設環境づくりとスポーツ機会の提供に努める。
	スポーツイベント参加者数	—	18,600	8,164	新型コロナウイルス感染症の影響下、必要な感染症対策を講じた上で、可能な限りスポーツイベントを開催するとともに、市内外の参加者が、気軽にスポーツができる環境を提供した結果、コロナ前の数値には戻っていないが、徐々に参加者数が増えている。 今後、各種イベントについて、ウィズコロナでの適切な対策を行い、地域資源を取り入れながら、参加者増と地域活性を図る必要がある。

6 主要な決算の概要

小学校施設改修事業
中学校施設改修事業
保幼小中一貫教育推進事業
小学校丹後学等教育活動実践事業
中学校教育振興事業
中学校教育振興備品整備事業
中学校丹後学等教育活動実践事業
小学校給食管理運営事業
中学校給食管理運営事業
放課後児童健全育成事業
子育て支援センター事業
子育て環境整備事業
文化芸術事業
地域公民館管理運営事業
図書館管理運営事業
社会体育団体育成事業
地域スポーツ推進事業
体育施設管理運営事業
遺跡整備事業
地域文化財総合活用推進事業

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 教育総務課
	項	02 小学校費	118,630千円	119,686千円	1,056千円	99.1%		
	目	01 小学校管理費				(参考)当初予算額		
	事業	03 小学校施設改修事業				145,220千円		
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。		主な財源		国補 学校施設環境改善交付金(1/3) 7,031千円 国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 900千円 諸収入 市有建物損害共済金 630千円 市債 旧小学校施設解体事業債(公共施設等適正管理推進事業債) 1,600千円 市債 小学校施設整備事業債(合併特例債) 8,300千円 市債 小学校施設整備事業債(過疎対策債) 80,100千円			
主要な事務・事業の概要	○小学校トイレ洋式化工事(峰山・長岡) ・工事監理委託料 3,241千円 ・工事請負費 81,911千円 ・浄化槽汚泥引抜運搬委託料 440千円 ○その他改修等工事 20,252千円 ・丹後小学校職員室エアコン更新工事 902千円 ・いさご小学校体育館放送設備改修工事 1,087千円 ・弥栄小学校児童昇降口屋上防水工事 809千円 ・宇川小学校高圧気中開閉器取替工事 438千円 ・大宮第一小学校高圧ケーブル更新工事 978千円 ・丹後小学校高圧受電設備等更新工事 495千円 ・いさご小学校第一家庭科室エアコン設置工事 1,175千円 ・宇川小学校給食調理室エアコン改修工事 1,265千円 ・丹後小学校下処理室エアコン改修工事 946千円 ・各小学校施設改修工事ほか23件 12,157千円				○令和5年度以降工事に向けた設計業務委託 12,786千円 ・峰山小学校擁壁測量設計 7,634千円 ・大宮第一小学校空調設備等改修工事実施設計 2,310千円 ・高龍小学校寄宿舎解体撤去等工事実施設計 1,862千円 ・丹後小学校等トイレ洋式化工事実施設計 980千円 参考 繰越明許費を除いた最終予算額 118,676千円 実質的な予算執行率 99.9% ■令和5年度への繰越事業 1,010千円 いさご小学校普通教室設置事業 令和5年5月完了			
					成果・課題 ○峰山、長岡各小学校のトイレ洋式化工事を行うなど、児童の安全・安心を最優先に施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○令和3年3月に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な改修を実施する必要がある。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 教育総務課
	項	03 中学校費	12,756千円	12,757千円	1千円	99.9%		
	目	01 中学校管理費				(参考)当初予算額		
	事業	03 中学校施設改修事業				18,600千円		
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。		主な財源		国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 700千円 市債 中学校施設整備事業債(過疎対策債) 2,500千円 市債 中学校施設整備事業債(緊急防災・減災事業債) 3,400千円			
主要な事務・事業の概要	○久美浜中学校屋上消火補給水槽取替工事 1,287千円 ○その他改修等工事 5,512千円 ・大宮中学校テニスコート法面改良等工事 880千円 ・大宮中学校フェンス改修等工事 469千円 ・網野中学校グラウンドフェンス改修工事 411千円 ・丹後中学校給食室エアコン更新工事 1,045千円 ・弥栄中学校会議室エアコン更新工事 702千円 ・弥栄中学校ランチルーム照明改修工事 355千円 ・久美浜中学校屋上防水工事 973千円 ・久美浜中学校屋上給水管改修工事 677千円				○令和5年度工事に向けた業務委託 5,957千円 ・丹後中学校等トイレ改修工事実施設計業務委託 2,551千円 ・京丹後市立中学校体育館LED化等工事実施設計業務委託 3,406千円			
					成果・課題 ○生徒の安全・安心を最優先に施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○令和3年3月に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な改修を実施する必要がある。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	01 教育総務費						449千円	554千円	105千円	81.0%	課	学校教育課
	目	02 事務局費											
	事業	14 保幼小中一貫教育推進事業											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実												
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。 また、研修等を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成するとともに、「丹後学」の充実を図る。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	○保幼小中一貫教育研究推進協議会（委員謝金、費用弁償） 71千円 ・委員 14人（学識経験者、PTA役員、学校教職員等） ・開催回数 2回（12月・3月） ・調査研究内容 保幼小中一貫教育実施校における効果と課題の整理		○授業実践力向上研修会（講師謝金、消耗品費） 44千円 開催日：令和4年10月11日（火） 対象：市内小中学校教員、教育関係者 参加者：95人 講師：尾崎 正彦 氏（関西大学初等部 教諭） 内容：児童生徒の学力向上を目指し、実際の授業を通じた指導方法を学ぶ										
	○学校教育連携専門部会 ・委員 7人 ・開催回数 2回（10月・1月） ・調査研究内容 丹後学モデルカリキュラムの改定		○教育フォーラムの開催（講師謝金、消耗品費） 155千円 開催日：令和5年1月22日（日） 対象：市内学校園所教員、教育関係者、市民ほか 参加者：102人 講師：平田 オリザ 氏（芸術文化観光専門職大学 学長） 内容：保幼小中一貫教育の方向性の周知及び連携体制の強化のための講演										
	○調査研究 95千円 小中一貫教育全国サミット（開催地：福岡県飯塚市） 出席者：1人 （旅費、小中一貫教育全国連絡協議会負担金）		○丹後学モデルカリキュラムの改定（印刷製本費） 84千円 ※SDGsの視点を盛り込んだカリキュラムの改定、作成（教職員用400部）		成果・課題 ○保幼小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による研究と検証を積み重ね、保幼小中一貫教育推進基本計画に基づく各学園の取組評価等をPDCAサイクルにより進めることができた。 ○児童生徒の学力向上のための指導方法を学ぶ機会として研修会を開催することができた。また、本市の保幼小中一貫教育の取組について広く市民への周知を行う機会として、教育フォーラムを開催することができた。 ○丹後学モデルカリキュラムを改定し、指導の一貫性・連続性に着目した授業改善に向け、各学校に配付、活用した。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 小学校費						1,635千円	1,851千円	216千円	88.3%	課	学校教育課
	目	02 小学校教育振興費											
	事業	05 小学校丹後学等教育活動実践事業											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実												
目的	授業改善や教員の指導力向上を図るため、府の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、「丹後学」の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた研究事業に取り組むほか、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。		主な財源		府補 豊かな学び・文化体験活動推進事業補助金（10/10）、（1/2） 343千円 府委 次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業費委託金（10/10） 100千円								
主要な事務・事業の概要	○体験活動、総合的な学習活動（丹後学）（講師謝金等） 1,152千円 ・豊かな学び・文化体験活動推進事業（体験授業） 119千円 府補助事業（補助率10/10） 実施校：長岡、大宮第一、橘、かぶと山 ・豊かな学び・文化体験活動推進事業（文化・古典） 450千円 府補助事業（補助率1/2） 実施校：峰山、いさなご、しんざん、長岡、網野南、橘、吉野、弥栄、高龍、かぶと山 ・総合的な学習活動推進事業 583千円 市単独事業、全小学校で実施		○教育研究事業負担金 146千円 京丹後市小学校教育研究会 小学校教育に関する研究を推進し、小学校教育の充実・発展と教職員の資質の向上を図るため、各教科の研究、研修会等を実施。										
	○教育実践研究指定事業 100千円 ・次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業（消耗品費等） 府委託事業（補助率10/10） 実施校：いさなご・しんざん 実施年度：令和2年度～4年度（3か年）		○修学旅行引率補助金 237千円 17校、引率教員61人										
					成果・課題 ○地域社会における仕事や文化の体験活動を通じて、丹後学の充実を図るとともに、府の研究指定校を受けて教育活動に取り組むことで、児童の基礎学力の向上を図り、豊かな人間性を育む教育のより一層の推進につながった。 ○児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続していくため、教職員の資質の向上や創意工夫による実践活動が必要である。								

予算科目	10 教育費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 学校教育課
	項	03 中学校費	25,955千円	26,139千円	184千円	99.2%		
	目	02 中学校教育振興費				(参考)当初予算額 26,967千円		
事業	01 中学校教育振興事業							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援し、学力等の向上を図る。		主な財源	国補 地方創生推進交付金 518千円 府補 きょうと地域連携交付金(教育振興事業) 7,200千円				
主要な事務・事業の概要	○報償費 1,255千円 ・入学記念品(409人分) 266千円 ・卒業記念品(437人分) 989千円 ○需用費 9,379千円 ・消耗品費 8,978千円 学用品、理科実験用品、学力検査、指導書(教職員用)ほか ・印刷製本費 401千円 社会科副読本「京丹後市の歴史」450部 ※令和5年度入学の中学1年生用 ○役務費 84千円 ・楽路(ティンパニ、チューバほか)運搬手数料(峰山・大宮中学校)		○委託料 11,581千円 ・スクールバス定期外運行運転委託料 10,545千円 ・産学連携事業委託料 1,036千円 I情報経営イノベーション専門職大学との連携事業 ※中学校の技術科授業におけるプログラミング教育の指導実践支援 ○使用料及び賃借料 124千円 ・著作物使用料 ○負担金、補助及び交付金 3,532千円 ・体育大会等選手派遣費補助金		成果・課題 ○学校内での学習活動に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、可能な限り、各学校の創意工夫や独自性を活かした様々な社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、生徒の基礎学力の向上や社会を生き抜く力を高めることができた。 ○中学校技術科において、I情報経営イノベーション専門職大学のプログラミング教育の高い専門性と実施のノウハウを現場に取り入れるべく、全中学校の技術教員を対象に授業の研修会を実施し、MESH(プログラミング教育教材)を使った授業を実践することができた。			

予算科目	10 教育費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 学校教育課
	項	03 中学校費	10,874千円	11,078千円	204千円	98.1%		
	目	02 中学校教育振興費				(参考)当初予算額 11,106千円		
事業	02 中学校教育振興備品整備事業							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備することで、生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上を図るとともに豊かな心を育む。		主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金(1/2) 912千円 府補 きょうと地域連携交付金(教育振興事業) 2,500千円 寄附金 ふるさと応援寄附金 100千円				
主要な事務・事業の概要	学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、学校図書館蔵書管理システムを使用して管理を行った。 ○需用費 284千円 ・修繕料(教材備品の修繕) ○役務費 220千円 ・楽器調整手数料(大宮、久美浜中学校分) ○使用料及び賃借料 59千円 ・ソフトウェア使用料(全中学校分) (学校図書室蔵書管理システム用)		○備品購入費 10,311千円 ・教材備品 3,216千円 ・学校図書 1,399千円 (うち、ふるさと応援寄附金充当額 100千円) ・理科備品 2,200千円 ・音楽備品 1,829千円 ・プログラミング教材備品 1,667千円 (MESHブロック(プログラミング教育教材)ほか)		成果・課題 ○学習指導要領の下、必要な学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科備品については、国の補助金を活用し計画的に整備することで、学習指導要領に沿った学習環境を整えることができた。 ○各中学校の技術科授業において、I情報経営イノベーション専門職大学のプログラミング教育の授業実践と指導方法等の助言を受けた技術教員により、プログラミング教材(MESHブロック)を用いた授業を実践することができた。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	03 中学校費						1,241千円	1,470千円	229千円	84.4 %	課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費											1,189千円
	事業	05 中学校丹後学等教育活動実践事業											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源	府補 豊かな学び・文化体験活動推進事業補助金(1/2) 136千円 府委 次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業費委託金(10/10) 50千円 府委 未来を拓く学校づくり推進事業委託金(10/10) 200千円 府委 未来の担い手育成プログラム研究事業費委託金(10/10) 200千円	目的	教員の指導力向上や生徒の自己肯定感を高めるため、府の研究指定を受け教育実践に取り組むとともに、「丹後学」の充実を図る。また、教育課題の解決に向けた研究事業に取り組むほか、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。							
主要な事務・事業の概要	○体験活動、総合的な学習活動(丹後学)(講師謝金等)		573千円	○教育研究事業負担金		83千円							
	・豊かな学び・文化体験活動推進事業(文化・古典) 府補助事業(補助率1/2) 実施校:全中学校 着付け体験学習 受講生徒:426人		291千円	京丹後市中学校教育研究会 中学校教育に関する研究を推進し、教職員の資質の向上と中学校教育の推進を図るため、各教科の研究、研究集録・指導案の作成を実施。									
	・総合的な学習活動推進事業 市単独事業、全中学校で実施		282千円	○修学旅行引率補助金		135千円	6校、引率教員51人						
	○教育実践研究指定事業(消耗品費、バス運転委託料)		450千円	成果・課題			○地域社会における仕事や文化の体験活動を通じて、郷土への理解・愛着を高め将来の自己の在り方の探究を進める丹後学の充実を図った。 ○府の研究指定を受けて教育活動に取り組むことで、生徒の基礎学力の向上を図り、コミュニケーション能力など、豊かな人間性を育む教育の推進につながった。 ○生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続していくため、教職員の資質の向上や創意工夫による実践活動が必要である。						
・次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業 実施校:峰山中学校 ※府委託事業(補助率10/10) 実施年度:令和2年度~4年度(3か年)		50千円											
・未来を拓く学校づくり推進事業 実施校:網野中学校 ※府委託事業(補助率10/10) 実施年度:令和4年度~6年度(3か年)		200千円											
・未来の担い手育成プログラム研究校 実施校:丹後中学校 ※府委託事業(補助率10/10) 実施年度:令和4年度~6年度(3か年)		200千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	05 保健体育費						192,224千円	193,056千円	832千円	99.5 %	課	学校教育課
	目	04 学校給食費											179,283千円
	事業	03 小学校給食管理運営事業											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源	国補 新型インフルエンザ等対策特別交付金 13,127千円 府補 学習費高騰緊急対策事業補助金(1/2) 645千円 諸収入 小学校給食調理機器類賃付料 5,976千円 市債 小学校給食備品整備事業債(過疎対策債) 2,900千円	目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。							
主要な事務・事業の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。			○協議会等負担金		26千円							
	○給食調理		13,820千円	・全国学校栄養士協議会負担金		12千円							
	・消耗品費 60千円 ・燃料費(ガス) 12,368千円 ・修繕料(調理機器) 1,392千円			・京都府学校給食研究会負担金 9千円 ・京都府学校栄養士協議会負担金 5千円									
	○給食調理業務委託料(網野地域を除く全13校を委託)		160,297千円	○学校給食材料費支援補助金		13,772千円	R4年4月から保護者の経済的負担を軽減するため、給食費の保護者負担を1食200円に統一し、食材費との差額を補助するもの(小学校17校)						
○備品購入		4,309千円	成果・課題			○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○安全・安心な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。 ○保護者負担を1食200円に統一し、差額分を学校給食材料費支援補助金として交付することで、物価高騰による保護者負担を軽減することができた。							
・業務用冷蔵庫1台・洗米機1台(大宮第一小)		594千円											
・消毒保管庫2台(丹後小)		1,511千円											
・牛乳保管庫1台(高龍小)		443千円											
・回転釜1台(かぶと山小)		280千円											
・保存用冷凍庫2台(丹後小・宇川小)		320千円											
・立体炊飯器1台(いさなご小)		537千円											
・食器・大型パッド(久美浜地域小学校・丹後小)		624千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局																																																		
	項	02 児童福祉費	22,982千円	23,510千円	528千円	97.7%																																																			
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額																																																			
事業	03 子育て支援費外-事業	25,204千円																																																							
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		6,240千円	課 子ども未来課																																																		
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	主な財源	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		6,240千円																																																			
			国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		6,240千円																																																			
			諸収入	網野地域子育て支援センター-光熱水費負担金		2千円																																																			
			市債	子育て支援センター-施設整備事業債(合併特例債)		900千円																																																			
主要な事務・事業の概要	<p>保育所及びこども園の入所、入園前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士のふれあいの場として、8か所の支援センターを設置し、地域に密着した子育て支援を推進した。</p> <p>網野地域子育て支援センターでは、市内各支援センター登録者を対象として、週3日開放日を設けることにより子育て支援を推進した。</p>		<p>・支援センター利用人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>1,184人</td> <td>1,195人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,372人</td> <td>1,233人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>717人</td> <td>708人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>2,101人</td> <td>1,941人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>744人</td> <td>588人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>1,024人</td> <td>794人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>712人</td> <td>634人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>634人</td> <td>639人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,488人</td> <td>7,732人</td> </tr> </tbody> </table>		支援センター	児童	保護者	峰山	1,184人	1,195人	大宮北	1,372人	1,233人	大宮南	717人	708人	網野	2,101人	1,941人	丹後	744人	588人	弥栄	1,024人	794人	かぶと山	712人	634人	こうりゅう	634人	639人	合計	8,488人	7,732人	<p>・なかよし広場(月1回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4~11</td> <td colspan="2">コロナ対策のため中止</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>18人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>19人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>22人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72人</td> <td>74人</td> </tr> </tbody> </table>		実施月	児童	保護者	4~11	コロナ対策のため中止		12	18人	18人	1	13人	13人	2	19人	19人	3	22人	24人	合計	72人	74人
	支援センター	児童	保護者																																																						
峰山	1,184人	1,195人																																																							
大宮北	1,372人	1,233人																																																							
大宮南	717人	708人																																																							
網野	2,101人	1,941人																																																							
丹後	744人	588人																																																							
弥栄	1,024人	794人																																																							
かぶと山	712人	634人																																																							
こうりゅう	634人	639人																																																							
合計	8,488人	7,732人																																																							
実施月	児童	保護者																																																							
4~11	コロナ対策のため中止																																																								
12	18人	18人																																																							
1	13人	13人																																																							
2	19人	19人																																																							
3	22人	24人																																																							
合計	72人	74人																																																							
	<p>○会計年度任用職員任用経費(指導員:14人分) 16,875千円</p> <p>○通信運搬費(電話代) 234千円</p> <p>○光熱水費 822千円</p> <p>○消耗品費等 1,223千円</p> <p>○網野地域子育て支援センター浄化槽維持管理業務委託料 233千円</p> <p>○網野地域子育て支援センター漏水修理 262千円</p> <p>○網野地域子育て支援センター浄化槽解体及び下水道接続工事設計委託料 1,001千円</p> <p>○こうりゅう地域子育て支援センター運営委託料(こうりゅう虹こども園) 2,332千円</p>		<p>○保育所及びこども園の入所、入園前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。</p> <p>○妊婦開放日を含め各支援センターでの開放日の拡充を図る。</p>		<p>子育て交流会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月28日</td> <td>55人</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>11月15日</td> <td>25人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80人</td> <td>76人</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	児童	保護者	10月28日	55人	53人	11月15日	25人	23人	合計	80人	76人																																							
開催日	児童	保護者																																																							
10月28日	55人	53人																																																							
11月15日	25人	23人																																																							
合計	80人	76人																																																							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	2,941千円	2,942千円	1千円	99.9%	
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	
事業	05 子育て環境整備事業	6,200千円					
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		420千円	課 子ども未来課
目的	市内の子育て環境の充実を図るため、子育て支援団体や子育て支援活動、授乳用設備やおむつ交換台などを整備する市内の事業所等に補助金を交付するほか、市施設の子育て支援に資する設備を整備する。	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金		2,000千円	
主要な事務・事業の概要	<p>○子育て環境整備応援プロジェクト補助金 2,742千円</p> <p>【子育て団体支援事業】2団体 1,524千円</p> <p>市内において、子育て世帯が多世代と交流することができる場を提供し、かつ、継続して子育てに関する情報交換や相談等を行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 市内で子育て支援事業に取り組む非営利団体 ・補助対象経費 活動に係る人件費、活動拠点の家賃又は改修に係る経費、イベント等経費 ・補助金額 上限1,000千円/団体 		<p>【子育て環境支援施設整備事業】5施設 990千円</p> <p>市内の事業所及び店舗が子育て支援環境整備を行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 子育て世帯が利用することが想定される市内の事業所又は市内に店舗を有するもの ・補助対象経費 ①授乳用設備(授乳用机・椅子等)の整備経費 ②おむつ替え設備(おむつ交換台等)の整備経費 ③トイレ内ベビーキーパー設備の整備経費 ④ベビースペース用設備(キッズブロック等)の整備経費 ・補助金額 上限200千円/事業所等 				
	<p>【子育て活動支援事業】4団体 228千円</p> <p>子育てに関する交流イベント等を市内において開催する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 市内で子育て支援に取り組むもの ・補助対象経費 イベント等経費、使用料及び賃借料 ・補助金額 上限100千円/団体 		<p>○弥栄庁舎多目的トイレ改修(おむつ交換台1基設置) 199千円</p>				
成果・課題	<p>○子育て支援に取り組む団体・個人を支援することにより、地域の子育て支援者や子育て世帯が集い、情報交換や交流の場を提供することができた。</p> <p>○市内事業所のおむつ替え施設等の整備を支援したほか、弥栄庁舎の多目的トイレにおむつ交換台を設置し、市内の子育て環境の充実を図った。</p> <p>○子育て環境の充実に向け、団体・事業所への支援が引き続き必要である。</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	33,906千円	34,018千円	112千円	99.6%	
	目	02 社会教育推進費				(参考)当初予算額	
事業	05 文化芸術事業	34,428千円					
基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		府補 繰入金	きょうと地域連携交付金(文化芸術事業) 韓哲・まちづくり夢基金繰入金			1,000千円 743千円
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送り、地域の生活文化を育て、ゆとりと潤いのある地域づくりを推進するため、各種文化芸術活動を支援する。また、文化芸術振興審議会を設置し、文化芸術振興計画の策定に向け、調査・審議する。		主な財源				
主要な事務・事業の概要	文化芸術活動団体への支援を行い、市民が優れた文化芸術に触れる機会を提供し、市民による文化芸術活動の充実を図った。		主な財源		○おとまち響プロジェクト 743千円 閉校した学校などにあるピアノを修繕・調律し、市内2か所(丹後王国「食のみやこ」、京都府丹後文化会館)に「まちかどピアノ」を設置した。 音楽をはじめ日常的に文化活動を行っている市民の練習や発表の場を創設するとともに、誰もが様々な場面で音楽に触れる機会をつくるため、市内3か所(丹後王国「食のみやこ」、京丹後夢球場、京都府丹後文化会館)に屋外コンセントを設置した。		
	○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000千円 コロナ禍で一部の事業等が中止となったが、映画上映やコンサート、文化祭等の各種公演の実施など、丹後地域における豊かな文化芸術の振興及び普及事業を支援した。 映画上映5回(計1,144人)、コンサート等5公演(計3,095人)などを開催		主な財源		○文化芸術振興計画策定検討に関する経費 1,328千円 京丹後市文化芸術振興審議会委員報酬、アドバイザー謝金ほか 委員15人、アドバイザー5人、審議会開催回数:3回 視察1回、シンポジウム1回		
	○京丹後市文化協会運営補助金 3,500千円 ・加盟団体135団体 コロナ禍の中、感染対策を講じながら「総合文化祭」として「舞台芸能祭」及び「総合作品展」を開催したほか、支部事業など市民の文化芸術制作の機会や芸術鑑賞、自主的な文化芸術活動を支援した。 R4.5.15 舞台芸能祭(丹後文化会館、来場者延べ500人) R4.6.11~12 総合作品展(弥栄社会体育館、来場者延べ460人)		主な財源		○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300千円 舞台4事業、展示2事業、セミナー1事業の実施を支援 ○京丹後文化のまちづくり推進事業補助金 35千円 閉校になった学校の校歌保存事業(旧倉垣小、旧橋中。旧橋中は音源収録のみ)の実施を支援した。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局																																																														
	項	04 社会教育費	26,337千円	29,455千円	3,118千円	89.4%																																																															
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額																																																															
事業	02 地域公民館管理運営事業	25,447千円																																																																			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		使用料	峰山地域公民館使用料	410千円																																																																
目的	地域の学習・コミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。また、社会教育活動、生涯学習等を行う拠点として、峰山、丹後及び弥栄の各地域公民館の管理運営を行う。		主な財源		使用料 丹後地域公民館使用料 33千円 使用料 弥栄地域公民館使用料 3千円 諸収入 社会教育事業等参加料 71千円 諸収入 峰山地域公民館水道使用料負担金 167千円 諸収入 丹後地域公民館光熱水費負担金 54千円																																																																
主要な事務・事業の概要	<地域公民館利用状況>		主な財源		○講座・教室等の実施、事業の広報 312千円 ・講師謝金、消耗品費、燃料費、バス運転委託料、会場借上料ほか ○地域公民館施設等維持管理経費 26,025千円 ・需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費) 11,884千円 ・役務費(通信運搬費、ゴミ処理手数料ほか) 350千円 ・委託料(宿日直、施設清掃、エレベーター保守点検ほか) 10,321千円 ・使用料及び賃借料(テレビ受信料、土地借上料) 286千円 ・修繕費(峰山地域公民館非常出入口鉄扉修繕ほか) 3,048千円 ・備品購入費(蓄圧式粉末消火器ほか) 136千円																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>施設等維持管理経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山地域公民館</td> <td>2,428回</td> <td>35,800人</td> <td>9,851千円</td> </tr> <tr> <td>丹後地域公民館</td> <td>573回</td> <td>8,341人</td> <td>8,227千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄地域公民館</td> <td>792回</td> <td>21,872人</td> <td>7,248千円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	利用回数	延べ利用者数	施設等維持管理経費	峰山地域公民館	2,428回	35,800人	9,851千円	丹後地域公民館	573回	8,341人	8,227千円	弥栄地域公民館	792回	21,872人	7,248千円	主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																								
	区分	利用回数	延べ利用者数	施設等維持管理経費																																																																	
峰山地域公民館	2,428回	35,800人	9,851千円																																																																		
丹後地域公民館	573回	8,341人	8,227千円																																																																		
弥栄地域公民館	792回	21,872人	7,248千円																																																																		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
<主な公民館事業>		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">成人教育</td> <td>花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)</td> <td>3回</td> <td>40人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>ジ・オ・山草野・オ・ツグ(網野・丹後・久美浜)</td> <td>3回</td> <td>49人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>はじめての大人の木工教室(網野)</td> <td>1回</td> <td>16人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>みんなであそび山登り講座(丹後)</td> <td>3回</td> <td>35人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>バ・ド・クワツグ 体験講座(丹後)</td> <td>2回</td> <td>17人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>Twinぼーる1対1教室(久美浜)</td> <td>2回</td> <td>24人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>防災講座(久美浜)</td> <td>1回</td> <td>16人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">青少年教育</td> <td>夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)</td> <td>4回</td> <td>40人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>網野町カーゲイム事業(網野)</td> <td>8回</td> <td>274人</td> <td>68千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町少年少女意見発表大会(丹後)</td> <td>1回</td> <td>230人</td> <td>13千円</td> </tr> <tr> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室(久美浜)</td> <td>2回</td> <td>30人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>			事業種別	事業・講座名	回数	参加者数	決算額	成人教育	花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	40人	18千円	ジ・オ・山草野・オ・ツグ(網野・丹後・久美浜)	3回	49人	18千円	はじめての大人の木工教室(網野)	1回	16人	6千円	みんなであそび山登り講座(丹後)	3回	35人	18千円	バ・ド・クワツグ 体験講座(丹後)	2回	17人	12千円	Twinぼーる1対1教室(久美浜)	2回	24人	12千円	防災講座(久美浜)	1回	16人	6千円	青少年教育	夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)	4回	40人	12千円	網野町カーゲイム事業(網野)	8回	274人	68千円	丹後町少年少女意見発表大会(丹後)	1回	230人	13千円	家庭教育	親と子のふるさと教室(久美浜)	2回	30人	6千円	主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%
事業種別	事業・講座名	回数	参加者数	決算額																																																																	
成人教育	花とグリーン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	40人	18千円																																																																	
	ジ・オ・山草野・オ・ツグ(網野・丹後・久美浜)	3回	49人	18千円																																																																	
	はじめての大人の木工教室(網野)	1回	16人	6千円																																																																	
	みんなであそび山登り講座(丹後)	3回	35人	18千円																																																																	
	バ・ド・クワツグ 体験講座(丹後)	2回	17人	12千円																																																																	
	Twinぼーる1対1教室(久美浜)	2回	24人	12千円																																																																	
	防災講座(久美浜)	1回	16人	6千円																																																																	
青少年教育	夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)	4回	40人	12千円																																																																	
	網野町カーゲイム事業(網野)	8回	274人	68千円																																																																	
	丹後町少年少女意見発表大会(丹後)	1回	230人	13千円																																																																	
家庭教育	親と子のふるさと教室(久美浜)	2回	30人	6千円																																																																	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
※参加者数は延べ人数		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>参考</th> <th>繰越明許費を除いた最終予算額</th> <th>実質的な予算執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>26,705千円</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率		26,705千円	93.6%																																																									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	実質的な予算執行率																																																																			
	26,705千円	93.6%																																																																			
		主な財																																																																			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																
	項	04 社会教育費	67,036千円	67,726千円	690千円	98.9%																																		
	目	04 図書館費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																																
	事業	01 図書館管理運営事業				71,811千円																																		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	100千円																															
目的	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するための図書館・図書室運営を行う。		寄附金	ふるさと応援寄附金		1,100千円																																		
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金		5,000千円																																		
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館協議会委員報酬・費用弁償 (委員10人、会議2回、視察1回) 161千円 ○市立図書館(2館)図書室(4室)の管理運営費 66,875千円 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費(通常業務19人、代行職員) 48,576千円 ・図書購入費(AV資料含む) 9,081千円 ・雑誌及び新聞購入費 1,262千円 ・ブックスタート事業経費 171千円 ・Wi-Fiルーター通信料 86千円 ・機器等購入費、図書システム、端末設定手数料 1,235千円 <ul style="list-style-type: none"> 端末機器増設(3台) ・図書システム利用料、保守委託料 2,939千円 ・光熱水費(あみの図書館) 1,961千円 ・その他(図書装備用品等) 1,564千円 		<p><利用状況等></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>蔵書数(年度末時点)</th> <th>年間貸出点数</th> <th>年間貸出巻数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>83,910点</td> <td>71,454点</td> <td>12,120人</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>105,964点</td> <td>100,522点</td> <td>18,908人</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>37,424点</td> <td>64,229点</td> <td>10,149人</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>28,928点</td> <td>32,214点</td> <td>6,297人</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>28,226点</td> <td>32,385点</td> <td>6,484人</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>26,644点</td> <td>54,006点</td> <td>9,897人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>311,096点</td> <td>354,810点</td> <td>63,855人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市民1人当たりの年間貸出冊数：5.48冊</p>						区分	蔵書数(年度末時点)	年間貸出点数	年間貸出巻数	峰山図書館	83,910点	71,454点	12,120人	あみの図書館	105,964点	100,522点	18,908人	大宮図書室	37,424点	64,229点	10,149人	弥栄図書室	28,928点	32,214点	6,297人	丹後図書室	28,226点	32,385点	6,484人	久美浜図書室	26,644点	54,006点	9,897人	合計	311,096点	354,810点	63,855人
	区分	蔵書数(年度末時点)	年間貸出点数	年間貸出巻数																																				
	峰山図書館	83,910点	71,454点	12,120人																																				
あみの図書館	105,964点	100,522点	18,908人																																					
大宮図書室	37,424点	64,229点	10,149人																																					
弥栄図書室	28,928点	32,214点	6,297人																																					
丹後図書室	28,226点	32,385点	6,484人																																					
久美浜図書室	26,644点	54,006点	9,897人																																					
合計	311,096点	354,810点	63,855人																																					
	<p><主なサービス内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集、整理、保存、貸出など ・閲覧、学習スペースの提供(Wi-Fi接続サービス)・図書館相互協力 ・国会図書館デジタル化資料送信サービス・おはなし会等の行事開催・広報活動 ・学校等との連携による読書推進事業・読み聞かせボランティアの活用など 		<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内全域にサービスを行い読書推進を図ることができた。 ○未利用者等への図書館活動の周知、サービスの充実を目指すなどし、利用拡大を図る必要がある。 ○図書館協議会の答申や都市拠点構想を進める中で、今後の図書館の在り方について十分に検討していく必要がある。 																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																
	項	05 保健体育費	19,297千円	19,297千円	0千円	100.0%																																																		
	目	01 保健体育総務費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																																																
	事業	01 社会体育団体育成事業				19,698千円																																																		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源																																																		
目的	スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。																																																							
主要な事務・事業の概要	<p>本市のスポーツ振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市青少年スポーツ協会への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市体育協会補助金 15,727千円 <ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体数：21団体(3,593人) ※令和5年3月末現在 ・本部及び支部事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> スポーツ指導者研修会の開催(令和4年7月13日、11月30日) 各町支部、各競技団体の活動支援(年間) 大会協力(丹後大学駅伝) ・広報紙の発行(年3回) ・法人移行にかかる会議等(年間) ※令和4年4月に一般社団法人京丹後市スポーツ協会を設立。令和4年度は法人への移行期間とし、体育協会として運営実施。 ○京丹後市青少年スポーツ協会活動補助金 3,570千円 <ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体数：64団体(児童生徒数：1,282人、指導者数：349人) ・事業内容：指導者研修会の開催、各加盟団体支援、募集チラシの発行 <p>※子どもスポーツ推進事業(補助金)は新型コロナウイルス感染予防のため中止</p>		<p><京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>9</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合(複数種目)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>6</td> <td>バドミントン</td> <td>3</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林拳法</td> <td>1</td> <td>スキー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7</td> <td>新体操</td> <td>1</td> <td>合計</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	9	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1	空手道	6	少林拳法	1	スキー	1	陸上	7	新体操	1	合計	64	剣道	4	体操	1		
	種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数																																																		
	野球	10	柔道	1	卓球	1																																																		
バレーボール	9	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1																																																			
バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																																			
サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1																																																			
空手道	6	少林拳法	1	スキー	1																																																			
陸上	7	新体操	1	合計	64																																																			
剣道	4	体操	1																																																					
	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。 ○京丹後市青少年スポーツ協会の加盟団体への活動助成金の交付や指導者研修会を開催し青少年のスポーツを通じた健全育成を支援した。 ○令和5年度から法人へ移行した市スポーツ協会について、組織強化及び発展的な活動・運営となるよう引き続き支援する必要がある。 																																																							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							6,629千円	7,496千円	867千円	88.4%
	目	02 スポーツ推進費										
事業	02 地域スポーツ推進事業											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	国補	地方創生推進交付金	405千円								
目的	ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。	主な財源	繰入金	韓哲・まちづくり基金繰入金	238千円							
			諸収入	スポーツ大会参加料	7千円							
主要な事務・事業の概要	○報償費	34千円	<大会等実施状況>									
	・ドリーム・ベースボールに係る審判員謝金	12千円	大会名	開催日	参加者等							
	・はしうど杯卓球選手権大会審判員謝金	18千円	ジュニアカヌースプリント春季・秋季大会	5/14(土)・10/29(土)	春季：39人・秋季：37人							
	・入賞記念品(はしうど杯卓球大会)	4千円	京丹後チャレンジデー2022	5/25(水)	参加率57.5%、30,499人 岐阜県羽島市と対戦、勝利							
	○需用費(消耗品費、食糧費)	448千円	市長杯争奪中学校野球大会	5/28(土)、29(日)	市内5校							
	○役員費(新聞折込手数料)	59千円	北近畿中学生ソフトテニス大会	6/5(日)	4市1町11校 60ペア							
	○委託料	1,554千円	京丹後市民陸上記録会	6/26(日)	21チーム、96人							
	・市長杯争奪中学校野球大会開催委託料	100千円	京丹後市総合体育大会	9/4(日)	21種目、1,500人							
	・ジュニアカヌースプリント大会運営委託料	924千円	京都府民総合体育大会	8月~2月	16競技参加、入賞6競技							
	・京丹後市民陸上記録会運営委託料	300千円	ドリーム・ベースボール	10/30(日)	野球教室190人、ドリームマッチ1,300人							
・ドリーム・ベースボール会場設営委託料	205千円	はしうど杯卓球選手権大会	12/10(土)	2市1町、8校、96人								
・京都府民総体市町村対抗駅伝バス運行委託料	25千円	<大会中止> ・弥栄町文化祭駅伝大会										
○使用料及び賃借料(会場借上料等)	15千円	成果・課題	市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることにより、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の提供、地域の活性化に寄与した。									
○負担金、補助金及び交付金	4,519千円											
・京都府民総合体育大会派遣費補助金	1,036千円											
・京丹後市総合体育大会開催補助金	3,050千円											
・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金	83千円											
・野村克也杯学童野球大会実行委員会補助金	350千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							182,249千円	183,000千円	751千円	99.5%
	目	03 体育施設費										
事業	01 体育施設管理運営事業											
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	使用料	社会体育施設使用料	326千円								
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。	主な財源	使用料	公有財産使用料	125千円							
			諸収入	学校施設光熱水費利用負担金(旧宇川中、旧大宮第三小、旧海部小)	557千円							
主要な事務・事業の概要	<体育施設の維持管理経費>	○需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)	28,162千円	<利用状況>								
			○役員費(通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等)	1,685千円	紅葉ヶ丘運動場(テニスコート)	385件						
			○委託料(運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等)	14,075千円	大宮自然運動公園(グラウンド、テニスコート)	734件						
			○使用料及び賃借料(土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料)	684千円	大宮社会体育館	848件						
			○備品購入費(消火器、グラウンドならし他)	262千円	網野グラウンド(グラウンド、屋内ゲートボール場)	717件						
			○工事設計監理委託料・工事請負費(4社会体育館LED化)	119,233千円	網野体育センター(体育室、柔・剣道室、テニスコート)	1,177件						
			○工事監理委託料・工事請負費	15,070千円	丹後社会体育館	343件						
			(久美浜中央運動公園テニスコート照明設備)		弥栄総合運動公園(体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場等)	1,423件						
			○工事請負費(その他)	3,078千円	久美浜中央運動公園(グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場)	1,163件						
			・大宮自然運動公園テニスコート人工芝補修工事	271千円	その他体育施設(30施設)	8,255件						
・大宮自然運動公園ナイター照明改修	352千円	合計(47施設)	15,045件									
・大宮自然運動公園照明配電盤改修	366千円	成果・課題	○社会体育館4施設の照明LED化により、設備機能の充実と利便性の向上を図ることができた。									
・網野体育センターテニスコート土砂撤去	241千円		○新型コロナウイルス感染予防による施設の利用制限がなくなったことから、昨年度に比べて年間の利用件数は大幅に増加した。									
・郷体育館外土間タイル補修	125千円		○施設の適切な管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。									
・弥栄総合運動公園社会体育館カーテン修理	704千円		○施設の効率的・効果的な管理運営を図るため、公共施設見直し計画等に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。									
・黒部体育館防犯灯新設工事	151千円											
・久美浜中央運動公園テニスコート人工芝補修工事	505千円											
・久美浜中央運動公園3連ブランコ修繕工事	363千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費						99.5%				
	目	07 文化財保護費	47,561千円	47,771千円	210千円	(参考)当初予算額						
	事業	03 遺跡整備事業						49,293千円	課	文化財保存活用課		
基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進											
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などに有効に活用する。		主な財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2)		21,000千円					
			市債	遺跡整備事業債(過疎対策債)		25,600千円						
主要な事務・事業の概要	<p>国史跡網野銚子山古墳について、平成23年度に策定した整備基本計画に基づき、史跡の保存を図りつつ整備工事を行った。整備工事は、条例に基づき設置した京丹後市史跡整備検討委員会、文化庁等関係機関の指導を受け実施した。(令和6年度完成予定)</p> <p>○網野銚子山古墳整備事業費 47,561千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 史跡整備検討委員会委員報酬 72千円 (2回開催、委員15人) ・旅費 史跡整備検討委員会委員参集旅費等 138千円 ・需用費 消耗品費 42千円 ・委託料 実施設計委託料 3,333千円 工事監理委託料 1,375千円 維持管理草刈委託料 714千円 ・工事請負費 環境整備工事費 41,887千円 <p>【公園工事】 墳丘部の整理伐採50本、墳丘前部の墳丘復元盛土工300㎡、周溝表示工(新設)1250㎡・表面舗装1270㎡等。 【道路改良工事】 市道銚子山線の一部アスファルト舗装55.2m</p>											
	成果・課題	<p>○網野銚子山古墳については、史跡整備検討委員会の指導を受け、古墳の保存・活用を図るための環境整備工事の一部を遂行できた。令和4年度までで墳丘復元盛土工をほぼ完了できた。</p> <p>○市道銚子山線の史跡地内部分について付け替え、舗装工事を行った。これにより近隣住民及び史跡を訪れる方々の利便性を高めることができた。</p>										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費						97.2%				
	目	07 文化財保護費	4,860千円	4,996千円	136千円	(参考)当初予算額						
	事業	05 地域文化財総合活用推進事業						5,633千円	課	文化財保存活用課		
基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進											
目的	市内に数多く残る文化財について、指針となる文化財保存活用地域計画の策定を行うことで、市の歴史文化の特色や課題を明らかにするとともに、その課題解決に向け教育、観光、地域づくり等の各分野が地域資源として有効活用につなげる。		主な財源	国補	文化芸術振興費補助金		3,169千円					
主要な事務・事業の概要	<p>文化財関係者及び、商工・観光関係者等が参画した策定協議会及び保存分科会を開催し、文化財保存活用地域計画を策定した。</p> <p>○文化財保存活用地域計画策定協議会開催経費(委員15人) 147千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員謝金 半日×2回(4,000円×延べ25人) 100千円 ・委員費用弁償 47千円 <p>○地域計画策定協議会保存分科会開催経費(委員3人) 24千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会委員謝金 半日×1回(4,000円×3人) 12千円 ・分科会旅費 12千円 <p>○計画作成等に係る協議費用 46千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化庁係官現地指導費用弁償 21千円 ・文化庁協議旅費 25千円 <p>○計画策定委託料 3,487千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画策定支援委託料 											
	成果・課題	<p>○計画認定を受けての情報発信 1,156千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画認定記念シンポジウム謝金 194千円 令和5年3月18日 峰山総合福祉センター 参加者数：40人 ・印刷製本費(冊子・概要版・シンポジウムチラシ) 962千円 20,500枚 <p>○協議会及び分科会を開催し、委員の意見を聞きながら、計画作成を進め、令和4年12月16日に文化庁の認定を受けた。</p> <p>○今後、本計画を策定・推進していくにあたり、その進捗管理を行う推進協議会の設立や、文化財の保存活用を担う人材の育成、安定的な財源の確保等が重要な課題である。</p>										